

---

# Amazon Chime

## ユーザーガイド



## Amazon Chime: ユーザーガイド

Copyright © Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは、お客様に混乱を招く可能性がある態様、または Amazon の信用を傷つけたり、失わせたりする態様において、Amazon のものではない製品またはサービスに関連して使用してはなりません。Amazon が所有しないその他すべての商標は、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者は、必ずしも Amazon と提携している、関連がある、または Amazon の後援を受けているとはかぎりません。

## Table of Contents

Amazon Chime とは .....	1
Amazon Chime ミーティングにすばやく参加する .....	1
Amazon Chime の開始方法 .....	1
Amazon Chime 管理者アカウントを作成する .....	1
開始方法 .....	2
システム要件 .....	2
Windows .....	2
macOS .....	3
Android .....	3
iOS .....	4
ブラウザ要件 .....	4
Outlook 用の Amazon Chime アドインの使用 .....	5
Windows の Outlook 用の Amazon Chime アドインの使用 .....	5
Amazon Chime のダウンロード .....	5
Amazon Chime ユーザーアカウントの作成 .....	5
パーソナライズした会議リンクの設定 .....	6
Amazon Chime に連絡先を追加 .....	6
会議のスケジュール .....	7
Amazon Chime 準備チェッカーの使用 .....	7
パスワードのリセット .....	8
Amazon Chime の自動更新の理解 .....	8
会議への参加 .....	10
会議への参加 .....	10
Amazon Chime クライアントを使用して参加 .....	11
会議がブラウザで開かれる理由 .....	13
ブラウザで会議の音声とビデオのブロックを解除する .....	13
モバイルアプリケーションを使用した会議への参加 .....	14
Echo デバイスを使用した Amazon Chime 会議への参加 .....	15
室内ビデオ会議システムを使用した参加 .....	16
Amazon Chime アプリケーションを使用しない参加 .....	17
匿名での会議への参加 .....	18
会議に開始前に参加する .....	18
定期的な会議からの自身の削除 .....	19
Amazon Chime 参加者一覧の使用 .....	20
会議内チャットの使用 .....	21
会議のチャットメッセージに絵文字を追加 .....	21
一般的な絵文字の使用 .....	21
絵文字の非表示 .....	22
挙手する .....	23
ビデオの使用 .....	23
ビデオソースの変更 .....	24
会議中のビデオタイルのドッキング解除 .....	24
画面の共有 .....	25
デスクトップコントロールのリクエスト .....	26
ミュートおよびミュート解除 .....	26
Amazon Voice Focus の使用 .....	27
背景ぼかしの使用 .....	28
ダイヤルインへの切り替え .....	29
インスタント会議または通話の開始 .....	31
会議のスケジュール .....	32
会議タイプの選択 .....	33
カレンダーアプリを使用した会議のスケジュール .....	34
Google を使用した会議のスケジュール .....	35
Outlook を使用した会議のスケジュール .....	36

会議のキャンセル	37
個別会議のキャンセル	38
自動呼び出しが続く定期的な会議をキャンセルする	38
主催者でない定期的な会議から自分自身を削除	38
スケジュールのベストプラクティス	38
パーソナライズしたリンクの作成	38
モバイルユーザーの会議参加のサポート	39
自動コールの使用	39
配布リストの招待	39
会議の詳細の変更	39
会議の主催アクション	39
参加者のミュートアクション	40
会議の記録アクション	40
イベントモードのアクション	40
参加者の削除アクション	41
会議のロックアクション	41
大規模な会議エクスペリエンス設定	42
代理人の任命	42
代理人の任命	42
代理アクセス許可の設定	43
代理人の削除	43
カレンダーアプリを使用して代理人として会議をスケジュールする	43
Outlook アドインを使用して代理人として会議をスケジュールする	44
モデレート会議のスケジュール	44
モデレーターとしての会議への参加	45
モデレート会議のスケジュール	45
Amazon Chime アプリケーションを使用したモデレーターアクション	45
電話または室内ビデオシステムを使用したモデレーターアクション	46
主催者が退出したときに会議を再スケジュールする	46
チャットを使用したコラボレーション	47
Amazon Chime で他のユーザーとのチャットする	47
Amazon Chime で複数のユーザーとのチャットする	48
チャットルームの作成	49
チャットルームの管理	49
通知の送信	49
チャットルームへの参加	50
チャット機能の使用	50
マークダウンメッセージの送信	51
チャットメッセージに絵文字を追加する	51
メッセージでのコードブロックの送信	52
チャットの設定を調整する	52
チャットルームへの Webhook の追加	53
Chatbot の使用	54
チャットルームへの Chatbot の追加	54
電話番号のダイヤル	55
電話番号をダイヤルする	55
Amazon Chime で緊急電話をかける	55
1 つの電話番号への SMS メッセージの送信	56
連絡先への電話番号の追加	57
ボイスメールへのアクセス	57
ウェブアプリケーションの使用	58
サポートされるブラウザ	58
Amazon Chime ウェブアプリケーションのチャット機能	58
Amazon Chime ウェブアプリケーションの会議音声オプション	59
Amazon Chime ウェブアプリケーションの画面共有オプション	60
Amazon Chime ウェブアプリケーションでサポートされていない機能	60
Amazon Chime Meetings App for Slack の使用	61

Amazon Chime 管理者からのサポート情報 .....	62
Assistant を使用する .....	62
Amazon Chime Assistant のセットアップ .....	63
サポートされているコマンド .....	63
ドキュメント履歴 .....	65
AWS 用語集 .....	70
.....	lxxi

# Amazon Chime とは

Amazon Chime は、組織内外で会話、チャット、ビジネスコールの発信を可能とする、安全で包括的なコミュニケーションサービスです。Amazon Chime は接続を維持することができ、どこからでも生産的に作業できます。

Amazon Chime エディション、機能、および価格については、「」を参照してください。<http://chime.aws>。

## Amazon Chime ミーティングにすばやく参加する

Amazon Chime 会議出席依頼を受け取り、すぐに会議に参加する場合は、インターネットブラウザを使用して参加できます。詳細については、「[Amazon Chime アプリケーションなしでの会議への参加 \(p. 17\)](#)」を参照してください。

会議が始まるまでに、しばらく時間がある場合は、Amazon Chime クライアントをインストールして、匿名で会議に参加できます。詳細については、「[匿名での会議への参加 \(p. 18\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime の開始方法

Amazon Chime を定期的を使用して通信し、会議に参加するには、Amazon Chime Pro バージョンをダウンロードします。Amazon Chime ユーザーアカウントを作成し、30 日間無料の Amazon Chime Pro を使用します。Amazon Chime をダウンロードするには、「」を参照してください。[Amazon Chime をダウンロードします](#)。開始方法の説明については、「」を参照してください。[開始方法](#)の Amazon Chime 管理者ガイド。

## Amazon Chime 管理者アカウントを作成する

30 日の無料トライアル期間を経過しても Amazon Chime Pro バージョンを引き続き利用するには、お客様ご自身または管理者が Amazon Chime 管理者アカウントを作成し、お客様をユーザーとして追加する必要があります。管理者アカウントでは、Amazon Chime ユーザーのチームを管理することもできます。詳細については、「」を参照してください。[開始方法](#)の Amazon Chime 管理者ガイド。

# Amazon Chime の開始方法

Amazon Chime を使用して他の人とチャットしたり、会議に参加したりします。開始するには、[Amazon Chime デスクトップアプリケーションをダウンロード \(p. 5\)](#)するか、<https://app.chime.aws> から Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用し、[Amazon Chime ユーザーアカウントを作成 \(p. 5\)](#)します。

会議に参加するだけなら、ユーザーアカウントは必要ありません。アカウントを作成すると、Amazon Chime Pro の機能を 30 日間無料で利用できます。

## Note

Amazon Chime の管理者を承諾すると、管理者は Pro または Basic の権限を割り当てます。

30 日間のプロ体験が終了しても、Basic 権限で Amazon Chime を無料で引き続き使用できます。ベーシックアクセス許可ユーザーは会議を主催できませんが、会議を主催できませんが、開始はできます。one-on-one ミーティング、大規模な会議に出席し、チャットを使用します。Pro および Basic 機能の詳細については、「[Plans and pricing](#)」(プランと料金)を参照してください。

30 日間の無料トライアル期間終了後、Pro 権限で Amazon Chime の使用を継続するには、お客様または管理者が AWS アカウントを作成します。次に Amazon Chime の管理者アカウントを作成し、Pro 権限のユーザーとして管理者アカウントにお客様を追加する必要があります。詳細については、「[Amazon Chime 管理者ガイド](#)」の「[Getting started](#)」(始める)を参照してください。

## 目次

- [システム要件 \(p. 2\)](#)
- [Amazon Chime のダウンロード \(p. 5\)](#)
- [Amazon Chime ユーザーアカウントの作成 \(p. 5\)](#)
- [パーソナライズした会議リンクの設定 \(p. 6\)](#)
- [Amazon Chime に連絡先を追加 \(p. 6\)](#)
- [会議のスケジュール \(p. 7\)](#)
- [Amazon Chime 準備子エッカードの使用 \(p. 7\)](#)
- [パスワードのリセット \(p. 8\)](#)
- [Amazon Chime の自動更新の理解 \(p. 8\)](#)

## システム要件

Amazon Chime をセットアップする前に、まずお使いのオペレーティングシステムの次の要件を満たしていることを確認してください。

Amazon Chimeは、次の OS に対応したクライアントアプリケーションを提供しています。

### Windows

サポートされるバージョン:

- Windows 10、32 ビットおよび 64 ビット
- Windows 8.1、32 ビットおよび 64 ビット

#### ハードウェア要件:

- オーディオコールの場合: マイクとスピーカー。
- ビデオの共有: 内蔵または外部ウェブカメラ。
- ビデオの背景ぼかし: Windows 10 以降、GPU 内蔵インテル第 5 世代 CPU、または DX12 に対応した NVIDIA 製 GPU。AMD 製の GPU はサポートしていません。
- Amazon Voice Focus の場合(ノイズ抑制): 第 4 世代インテルプロセッサーまたは同等の AMD プロセッサーを搭載した Windows マシン。

#### ソフトウェア要件

- Amazon Chime クライアントインストールの場合: Microsoft .NET フレームワーク、バージョン 4.5.2 以降。Amazon Chime は、古いバージョンを検出した場合、フレームワークを更新するように促します。
- ビデオの場合: - MediaFoundation パック (<https://www.microsoft.com/en-us/software-download/mediafeaturepack>)
- ビデオの背景ぼかし: Visual C++ 2019 ランタイム、および en\_US.UTF-8 ロケール用に構成された英語パッケージ。

#### 画面共有設定の要件:

- [Screen Share] は、[Aero and Non-Aero themes] に設定する必要があります。
- [Display Setting Scaling] は、[100% and custom settings] に設定する必要があります。

## macOS

#### サポートされるバージョン:

- OS X 10.12 以降

#### ハードウェア要件:

- オーディオコールの場合: マイクとスピーカー
- ビデオの共有: 内蔵または外部ウェブカメラ。
- ビデオの背景ぼかし: OS X 10.14 (Mojave) 以降
- Amazon Voice Focus (ノイズ抑制) 2007 年以降の macOS マシン

#### Note

M1 MacBooks はサポートされていません。

## Android

#### サポートされるバージョン:

- Android OS 5.0 以降

#### ソフトウェア要件

- 画面共有ビューワーには OpenGL ES が必要です。
- 最適なメッセージング環境には Google サービスと Google アカウントが必要です。



ハードウェア要件:

- 一部の機能は、Bluetooth、テレフォニー、Wi-Fi を搭載した端末でのみ利用可能です。
- タブレットおよび電話デバイスがサポートされています。
- Kindle Fire タブレットは現在サポートされていません。

## iOS

サポートされるバージョン:

- iOS 10.0 以降 (iOS 14 を含む)

ハードウェア要件:

- 一部の機能は、Bluetooth、テレフォニー、Wi-Fi を搭載した端末でのみ利用可能です。
- タブレットおよび電話デバイスがサポートされています。

### Note

M1 MacBooks はサポートされていません。

## ブラウザ要件

Amazon Chime ウェブアプリケーションは、次のウェブブラウザをサポートしています。現在、モバイルブラウザには対応していません。Amazon Chime ウェブアプリケーションを開くには、サポートされているウェブブラウザから <https://app.chime.aws/> にサインインします。

### Note

会議中に音声を聞くには、マイクとスピーカーが必要です。

- チャットでサポートされるブラウザ
  - Google Chrome (最新の 3 つのバージョン)
  - Mozilla Firefox (最新の 3 つのバージョン)
  - macOS 用の Safari 10 以降
  - Chromium Edge (最新の 3 つのバージョン)
- 会議とビデオでサポートされるブラウザ
  - Google Chrome (最新の 3 つのバージョン)
  - Mozilla Firefox (最新の 3 つのバージョン)
  - Chromium Edge (最新の 3 つのバージョン)
- 画面共有でサポートされているブラウザ:
  - Google Chrome (最新の 3 つのバージョン)
  - Mozilla Firefox (最新の 3 つのバージョン)
  - Chromium Edge (バージョン 84 以降)
- 会議サポートが制限されているブラウザ:
  - macOS 用の Safari 10 以降

### Note

会議のサポートが制限されている場合、音声はダイヤルインする必要があり、ビデオは使用できません。

## Outlook 用の Amazon Chime アドインの使用

Outlook 用 Amazon Chime アドインは、Office 365 および Exchange サーバーオンプレミスの最新バージョンと互換性があります。アドインが所属している組織に適しているかどうかを判断するには、「[Choosing the Right Outlook Add-In](#)」を参照してください。

サポートされる Outlook バージョン

- Office 365 および Outlook.com のウェブ上 Outlook
- Windows 用 Outlook 2013 以降
- macOS 用 Outlook 2016 以降

サポートされる Exchange バージョン:

- Office 365
- オンプレミス Exchange バージョン 2013 以降 (サポートされるクライアントで使用する場合)

### Note

macOS をご利用の方は、macOS バージョン 10.12 (Sierra) 以降をご利用ください。

## Windows の Outlook 用の Amazon Chime アドインの使用

Windows の Outlook 2010 および Exchange 2010 を使用するユーザーは、Windows の Outlook 用 Amazon Chime アドインを使用します。

サポートされる Outlook バージョン

- Microsoft Outlook 2010
- Outlook 2013
- Outlook 2016

サポートされる Exchange バージョン:

- Office 365
- オンプレミス Exchange

## Amazon Chime のダウンロード

開始するには、最初に [Amazon Chime クライアントをダウンロード](#)してインストールするか、<https://app.chime.aws/> で Amazon Chime ウェブクライアントにアクセスします。

## Amazon Chime ユーザーアカウントの作成

Amazon Chime ユーザーアカウントを作成するには、次の手順を実行します。

Amazon Chime ユーザーアカウントを作成するには

1. Amazon Chime アプリケーションを開きます。

2. 以下のいずれかを実行します。
  - Amazon Chime 管理者からの招待がある場合 — 仕事用の E メールアドレスを入力します。
  - 管理者がいない個人ユーザーまたはグループの一員である場合 — 会議のスケジュールに使用する E メールアドレスを入力します。
3. [Sign in/Sign up] (サインイン)、[Create new Amazon account] (Amazon アカウントの新規作成) をクリックします。
4. 名前と E メールアドレスを入力し、強力なパスワードを設定して、[Create your Amazon account] (Amazon アカウントの作成) をクリックします。
5. プロンプトが表示されたら、CAPTCHA またはワンタイムパスワードチャレンジを完了させてください。
6. [I agree] (同意する) をクリックして、Amazon Chime で使用する Amazon アカウントのアクセス権限を付与し、E メールを確認して、[Verify Me] (確認して) をクリックします。

他のモバイルまたはデスクトップデバイスに Amazon Chime をインストールする場合は、上記のステップを繰り返し、同じログイン認証情報を使用します。すべてのデバイスが同期されます。

## パーソナライズした会議リンクの設定

Amazon Chime Pro の権限があれば、主催する会議にフレンドリーな名前を生成するパーソナライズされた会議リンクを作成することができます。

パーソナライズしたリンクを設定するには

1. 自分の名前の左上隅にあるメニューを選択し、[My meeting bridge information] を選択します。
2. [Personalized ID:] で、[Create your personalized ID] を選択します。
3. 表示されるメッセージの情報を確認し、[Acknowledge and continue] を選択します。
4. パーソナライズしたリンクの名前を入力します。この名前は 12~35 文字の長さにする必要があります。パーソナライズしたリンクは Amazon Chime サービス内で一意です。
5. [Save] (保存) を選択します。

## Amazon Chime に連絡先を追加

連絡先を追加するには、次のステップを使用します。

連絡先を追加するには

1. Amazon Chime クライアントで、[Contacts] (連絡先) をクリックします。
2. 名前、E メールアドレス、電話番号で連絡先を検索します。
3. 連絡先が検索に表示されたら、連絡先を選択し、[Done] を選択します。

連絡先が検索に表示されない場合は、[Invite contact] を選択して招待メールを送信します。

履歴から連絡先を追加するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Amazon Chime デスクトップまたはウェブクライアントから、[Meetings and Calls] (会議と通話) で [Call history] (通話履歴) をクリックします。

- Amazon Chime モバイルアプリケーションから、[Calls] (通話) を選択します。
2. 連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
  3. [Add to my contacts] を選択します。

## 会議のスケジュール

Amazon Chime Pro の権限を持っていれば、会議のスケジュールを組むことができます。詳細については、「[Amazon Chime を使用した会議のスケジュール \(p. 32\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime 準備チェッカーの使用

お使いのデバイスが Amazon Chime で使用する準備ができているかどうかを確認するには、Amazon Chime 準備チェッカー (<https://app.chime.aws/check>) をご利用ください。Amazon Chime 準備チェッカーはブラウザ上で動作しますが、クライアントがインストールされている場合は、デスクトップ上で Amazon Chime が動作するかどうかを確認できます。

Amazon Chime 準備状況チェッカーでは、以下の条件について、スピーカー、マイク、カメラ、画面共有、接続を確認します。

### スピーカー

スピーカーデバイスは接続され、電源が入っていますか？

ボリュームは上げられていますか？

デフォルトのシステムスピーカーデバイスを確認します。

ブラウザの設定で Amazon Chime がスピーカーデバイスにアクセスできることを確認します。

### マイク

マイクデバイスは接続され、電源が入っていますか？

デフォルトのシステムマイクデバイスを確認します。

ブラウザの設定で Amazon Chime がマイクデバイスにアクセスできることを確認します。

### [Camera] (カメラ)

カメラは接続されオンになっていますか？

デフォルトのシステムカメラを確認します。

ブラウザの設定で Amazon Chime がカメラにアクセスできることを確認します。

### 画面共有

Google Chrome または Mozilla Firefox ブラウザを使用していますか？

ブラウザを最新バージョンに更新します。画面共有は、Chrome バージョン 72 と Firefox バージョン 66 以降およびネイティブの Amazon Chime デスクトップアプリケーションで利用できます。

### 接続

接続要件の詳細については、「Amazon Chime 管理者ガイド」の「[Network configuration and bandwidth requirements](#)」(ネットワーク構成と帯域幅の要件) を参照してください。

## パスワードのリセット

管理者は、次のタイプのパスワードを受け入れるように Amazon Chime を設定することができます。

- 会社のパスワード single-sign-on (SSO) システム。[サインイン] ダイアログボックスに Amazon Chime のロゴが表示されれば、SSO を利用していることが分かります。
- Login with Amazon (LWA) パスワード。[サインイン] ダイアログボックスに Amazon のロゴが表示され、さらに利用規約の注意書きに Amazon の記載がある場合、LWA を使用していることが分かります。

SSO のパスワードを忘れた場合は、会社のネットワーク管理者に連絡してください。

LWA パスワードを使用している場合は、次の手順でパスワードを再設定します。

忘れたパスワードを変更するには

1. デフォルトのブラウザで、[Amazon.com](https://amazon.com) にアクセスします。
2. [Accounts & Lists] (アカウントとリスト) を選択して、[Sign Out] (サインアウト) をクリックします。
3. <https://app.chime.aws/> に移動します。
4. Amazon Chime にログインする際に使用している E メールアドレスを入力して、[Sign in/Sign up] (サインイン) をクリックします。

これは、Amazon のショッピングで普段使用している E メールアドレスではありません。

5. [パスワードをお忘れですか?] をクリックします。
6. 画面の指示に従って、パスワードのリセットします。

覚えているパスワードを変更するには

1. デフォルトのブラウザで、[Amazon.com](https://amazon.com) にアクセスします。
2. すでにサインインしている場合は、[Accounts & Lists] (アカウントとリスト) を選択して、[Sign Out] をクリックします。
3. Amazon Chime にログインする際に使用している仕事用のメールアドレスを入力して、再度 [Amazon.com](https://amazon.com) にサインインしてください。これは、Amazon のショッピングで普段使用している E メールアドレスではありません。
4. [Accounts & Lists] (アカウントとリスト) を選択して、[Login & Security] (ログインとセキュリティ) をクリックします。
5. [Password] (パスワード) ボックスの横の [編集] をクリックして、新しいパスワードを入力します。

## Amazon Chime の自動更新の理解

Amazon Chime は、クライアントをアップデートするためのさまざまな方法を提供しています。Amazon Chime をブラウザで起動するか、デスクトップで起動するか、モバイル端末で起動するかによって、方法が異なります。

Amazon Chime のウェブアプリケーション (<https://app.chime.aws>) は、常に最新の機能とセキュリティフィックスでロードします。

Amazon Chime デスクトップクライアントは、[Quit] (止める) または [Sign Out] (サインアウト) を選択するたびに、アップデートを確認します。これは、Windows と macOS のマシンに適用されます。クライアントを実行すると、3 時間ごとにアップデートを確認します。また、Windows の「ヘルプ」メニューや macOS の「Amazon Chime」メニューの「Check for Updates」(アップデートのチェック) を選択しても、アップデートを確認できます。

デスクトップクライアントがアップデートを検出すると、会議中でない限り、Amazon Chime がインストールを促します。進行中の会議に出席しているとき:

- 会議に出席しています。
- 進行中の会議に招待されました。

Amazon Chimeは、最新バージョンのインストールを促すとともに、15 秒間のカウントダウンを行い、アップデートを延期することができます。アップデートを延期する場合は、[Try Later] (後で試す) をクリックします。

アップデートを延期した場合、会議に出席していなければ、クライアントは 3 時間後にアップデートの有無を確認して、再度インストールを促します。カウントダウンが終了すると、インストールが始まります。

#### Note

macOS マシンでは、[Restart Now] (今すぐ再起動) をクリックして、アップデートを開始する必要があります。

モバイルデバイス – Amazon Chime モバイルアプリケーションは、App Store および Google Play が提供するアップデートオプションを使用して、Amazon Chime クライアントの最新バージョンを配信します。会社がモバイルデバイスを管理している場合、IT 部門のモバイルデバイス管理システムからアップデートが行われる場合があります。

# Amazon Chime を使用した会議への参加

Amazon Chime は、参加する場所に応じて、いくつかの参加方法を用意しています。会議に参加すると、ビデオ、画面共有、デスクトップ、その他のコントロールなど、様々な機能を利用できます。

## 目次

- [Amazon Chime 会議に参加する \(p. 10\)](#)
- [定期的な会議からの自身の削除 \(p. 19\)](#)
- [Amazon Chime 参加者一覧の使用 \(p. 20\)](#)
- [会議内チャットの使用 \(p. 21\)](#)
- [会議のチャットメッセージに絵文字を追加 \(p. 21\)](#)
- [挙手する \(p. 23\)](#)
- [Amazon Chime 会議中でのビデオの使用 \(p. 23\)](#)
- [ビデオソースの変更 \(p. 24\)](#)
- [会議中のビデオタイトルのドッキング解除 \(p. 24\)](#)
- [Amazon Chime 会議中に画面を共有する \(p. 25\)](#)
- [デスクトップコントロールのリクエスト \(p. 26\)](#)
- [ミュートおよびミュート解除 \(p. 26\)](#)
- [Amazon Voice Focus の使用 \(p. 27\)](#)
- [背景ぼかしの使用 \(p. 28\)](#)
- [VoIP からダイヤルインへの切り替え \(p. 29\)](#)

## Amazon Chime 会議に参加する

Amazon Chime には、会議に参加するための方法がいくつか用意されています。どのように参加するかは、お客様の環境や使いたい機能によって異なります。最適な参加方法を決定するには、いくつかの条件のうち、該当する項目を確認します。

### Note

デスクトップのクライアントを想定して開催する会議をブラウザで開くことがあります。それは、ウェブアプリケーションにサインインして、会議のリンクをクリックした場合です。また、Slack にサインインして、ウェブ上の Amazon Chime ミーティングに参加したときも同様です。いずれの場合も、ウェブアプリケーションからサインアウトすれば、Amazon Chime クライアントを起動できます。

- [オーディオの設定](#)

### Note

エコーを回避するには、部屋ごとに 1 つのオーディオソースを選択します。

- [オーディオがボイスオーバー IP \(VoIP\) 経由で配信される場合は、モバイルとデスクトップを問わず、任意の Amazon Chime クライアントを使用できます。デバイスが安定したネットワークに接続されていることを確認してください。](#)

- マイクやスピーカーが装備された広い会議室での会議に参加する場合や、電話を使用して参加する場合は、会議にダイヤルインすることを選択します。Amazon Chime Pro には、国際通話のアクセス番号とフリーダイヤルが含まれています。それらを使用するには、Amazon Chime クライアントで [Meetings] (会議) の [Schedule a Meeting] (会議の予約) を選択します。
- Amazon Chime と互換性のあるビデオ会議システムが装備された部屋での会議に参加する場合は、そのデバイスのオーディオを使用できます。
- 画面共有機能
  - 会議の参加者と画面を共有するには、サポートされている Windows または macOS デバイスで実行されている Amazon Chime クライアント、またはサポートされている室内ビデオシステムを使用できます。デバイスが安定したネットワークに接続されていることを確認してください。
  - 他のユーザーの画面を表示するには、任意の Amazon Chime クライアント (モバイルまたはデスクトップ) を使用するか、サポートされているブラウザでウェブ画面ビューワーを使用します。クライアントは、画面共有を行うときにアドインや他のソフトウェアをデバイスにインストールできないという参加者に最適です。
- 動画機能
  - 動画機能を使用する場合は、Windows、macOS、iOS デバイスで実行されている Amazon Chime クライアントを使用するか、室内ビデオシステムを使用できます。

## 目次

- [Amazon Chime クライアントを使用した自動コール会議への参加 \(p. 11\)](#)
- [会議がブラウザで開かれる理由 \(p. 13\)](#)
- [ブラウザで会議の音声とビデオのブロックを解除する \(p. 13\)](#)
- [Amazon Chime モバイルアプリケーションを使用した会議への参加 \(p. 14\)](#)
- [Echo デバイスを使用した Amazon Chime 会議への参加 \(p. 15\)](#)
- [室内ビデオ会議システムを使用した会議への参加 \(p. 16\)](#)
- [Amazon Chime アプリケーションなしでの会議への参加 \(p. 17\)](#)
- [匿名での会議への参加 \(p. 18\)](#)
- [会議に開始前に参加する \(p. 18\)](#)

# Amazon Chime クライアントを使用した自動コール会議への参加

会議が自動コール用に設定されている場合は、Amazon Chime クライアントを使用して会議に参加できません。

Amazon Chime クライアントを使用した自動コール会議への参加するには

1. Windows または macOS デバイスで Amazon Chime クライアントアプリケーションにサインインします。
2. 会議が始まると、[Meeting] (会議) ダイアログボックスが表示されます。
3. [Meeting] ダイアログボックスで、[Join] を選択します。

### Note

モデレート会議に開始前に参加する場合、Amazon Chime はモデレーターが会議に参加して開始するまで、[Message all] (すべてのメッセージ) オプションおよびその他の参加者とのやり取りをブロックします。また、[Running late] (ランニングレート) ステータスは、モデレーターが会議を開始した後にのみ表示されるようになります。

4. [Choose Meeting Audio] (会議の音声を選択) ダイアログボックスで、以下のいずれかのオプションを選択します。



- 部屋のオーディオソースが自分だけである場合は、(マイクとスピーカーの無効化) をクリックします。
  - ダイヤル通話やビデオ通話をする場合、または会議室の誰かがオーディオを使用する場合は、[Disable Mic & Speakers] (マイクとスピーカーの無効化) をクリックします。
  - 電話番号と会議 ID を取得して会議にアクセスする場合は、[Dial-in] (ダイヤルイン) をクリックします。
5. 会議ウィンドウが開きます。

#### Note

モデレート会議に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始すると、会議ウィンドウが開きます。

会議ウィンドウが開かない場合は、[Home] をクリックして、表示される会議のリストから参加する会議を選択します。

モデレート会議の主催者または代理人である場合、参加するとすぐに会議が自動的に開始されます。モデレーターパスコードがある場合は、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードを入力する) を選択して、モデレーターとして参加し、会議を開始します。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

## オーディオソースの変更

Windows または macOS 用の Amazon Chime クライアントを使用している場合は、会議中に使用するスピーカーとマイクを変更できます。

会議中にオーディオソースを変更するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Windows クライアントの場合、[More] (焼死)、[Change audio] (オーディオの変更) の順にクリックします。
  - macOS クライアントの場合、[Settings] (設定)、[Change audio] (オーディオの変更) の順にクリックします。
2. [Microphone and Speakers] (マイクとスピーカー) で、オーディオソースを選択します。

会議に参加する前に、Amazon Chime のデフォルトのオーディオ設定を選択できます。

オーディオデバイスのデフォルト設定を変更する

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Windows クライアントの場合、[File] (ファイル)、[Settings] (設定)、[Audio] (オーディオ) の順にクリックします。
  - macOS クライアントの場合、[Amazon Chime]、[Preferences] (優先設定)、[Audio] (オーディオ) の順にクリックします。
2. [Microphone and Speakers] (マイクとスピーカー) で、オーディオソースを選択します。
3. [Done] を選択します。

## ヘッドセット通話コントロールの使用

Windows または macOS の Amazon Chime クライアントアプリケーションにサインインすると、互換性のあるヘッドセットデバイスを使用して自動通話会議への参加、会議からの退席、着信通話への応答、通話の終了、音声の消音、音量の調整を行うことができます。

次のヘッドセットブランドは互換性があります。

- Jabra
- Poly (Plantronics を含む)
- Sennheiser

次のヘッドセットタイプは互換性があります。

- USB
- DECT (USB ベースステーション付き)
- Bluetooth (USB ドングル付き)

#### Note

一部のヘッドセットデバイスでは、ヘッドセットの通話コントロールを使用すると、オーディオキューが再生される場合があります。これらのオーディオキューをオフにするには、ヘッドセットベンダーのソフトウェアでヘッドセットデバイスの設定を調整します。

## 会議がブラウザで開かれる理由

カレンダーの招待状で Amazon Chime のミーティングリンクを選択すると、ミーティングがデスクトップクライアントではなくブラウザで開かれる場合があります。それは次のような場合に起こります。

- デフォルトのブラウザで Amazon Chime のウェブアプリケーションを使用しているときに、ミーティングリンクを選択した場合。
- Slack 用の Amazon Chime ミーティングアプリケーションを使用しているときに、ミーティングリンクを選択した場合。

ウェブアプリケーションの代わりに Amazon Chime デスクトップクライアントを起動するには、次のいずれかを実行します。

- ブラウザで、[MORE] (詳細) メニューを開き、[Switch to native app] (ネイティブアプリへの切り替え) を選択します。
- ブラウザで、<https://app.chime.aws> に移動して、サインアウトします。Amazon Chime からカレンダーの招待を開いて会議リンクを選択するように指示されます。これにより、デスクトップクライアントで会議が開始されます。

## ブラウザで会議の音声とビデオのブロックを解除する

Amazon Chime ミーティングを初めてブラウザで開くと、ダイアログボックスが表示され、オーディオとビデオをブロックするか許可するかを尋ねられます。誤ってオーディオまたはビデオのブロックを選択した場合は、その選択を元に戻すことができます。

オーディオとビデオのブロックを解除するには

1. ブラウザのアドレスバーの左側で、[] の横にあるアイコンを選択します。<https://apps.chime.aws>。ブラウザによって、アイコンはロック、カメラ、またはマイクになります。  
メニューが表示されます。メニューは、ブラウザによって異なります。
2. 必要に応じて、オーディオとビデオを有効にします。これを行うには、ドロップダウンリストを開くか、スライダーを移動する必要があります。
3. 終了したら、メニューの外をクリックし、メニューを閉じます。

## Amazon Chime モバイルアプリケーションを使用した会議への参加

iOS または Android デバイスに Amazon Chime クライアントアプリケーションがインストール済みで、1 回以上サインインしたことがある場合は、Amazon Chime モバイルアプリケーションを使用して会議に参加できます。

Amazon Chime モバイルアプリケーションを使用した会議への参加するには

1. 会議が始まり、着信通知が鳴ったら、携帯電話のビジュアル通知を確認します。
2. 通知を指でスライドして Amazon Chime アプリケーションを起動し、会議を選択します。
3. [Meeting Starting] ダイアログボックスで、[Answer] を選択します。

### Note

モデレート会議に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始するまで、[Message all] オプションおよび他の参加者とのやり取りはブロックされます。[Running late] ステータスは、モデレーターが会議を開始した後にのみ表示されます。

4. 以下のオーディオオプションのいずれかを選択します。
  - 部屋のオーディオソースが自分だけである場合は、[Use My Audio] を選択します。
  - ダイヤルインする場合、または部屋の別のユーザーがオーディオを使用している場合は、[Don't Use My Audio] を選択します。
  - 携帯データの接続が遅い、または信号強度が不十分な状態で、携帯電話を使用して会議にダイヤルインする場合は、次の手順を実行します。
    1. [Dial In] を選択します。
    2. (オプション) [Dial-in country] では、国を選択して [Select Dial-in] メニューを開き、ダイヤルイン番号に対して別の国を選択します。無料通話番号を使用するかどうかを選択することもできます。
    3. [Dial-in] で、[One-touch dial now] を選択します。
    4. [Calls] を選択します。

モデレート会議の主催者または代理人である場合、参加するとすぐに会議は自動的に開始されます。モデレーターパスコードがある場合は、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードを入力する) を選択して、モデレーターとして参加し、会議を開始します。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime モバイルアプリケーションのオプション

モバイルデバイスに Amazon Chime クライアントアプリケーションがインストールされている場合、そのデバイスでインバウンド会議を受信する方法を選択できます。以下のオプションは、Amazon Chime 会議および通話についての通知を受け取る方法を制御する設定で提供されています。

- スケジュールされた会議についてこのデバイスで着信音を鳴らす (デフォルトでオン) – デバイスでは、スケジュールされた会議、臨時の会議、インスタント会議のすべてについて着信音が鳴ります。スケジュールされた会議の開始時にこのデバイスで着信音を鳴らさない場合には、この設定をオフにします。ただし、臨時の会議やインスタント会議についてはデバイスで引き続き、着信音が鳴ります。
- Amazon Chime 着信音を再生する (デフォルトでオン) – 着信音は、通話および会議について再生されます。サウンドをオフにして、通話の開始時に通知のみを受信する場合は、この設定をオフにします。
- ロック画面からの参加を許可する (iOS のみデフォルトでオフ) – Amazon Chime 通知から直接、会議および通話に参加します。この設定をオンにすると、Amazon Chime アプリケーションを開くことなく、通常の電話のようにインバウンド会議と通話に応答します。

- フィードバックプロンプト (デフォルトでオン) – Amazon Chime は、会議が終了したとき、または会議を退席したときに、会議のフィードバックが表示されます。このデバイスでのフィードバックプロンプトの受信を停止するには、この設定をオフにします。

## Echo デバイスを使用した Amazon Chime 会議への参加

米国居住者は、複数の Echo デバイスを使用して Amazon Chime 会議に参加できます。デバイスによって、ビデオ会議に参加できるデバイスもあれば、オーディオ会議にしか参加できないデバイスもあります。

### Note

会議の予約を行うには、いずれかの Amazon Chime クライアントを使用する必要があります。詳細については、「[Amazon Chime を使用した会議のスケジュール \(p. 32\)](#)」を参照してください。

### ビデオ会議への参加に必要なシステム要件

Amazon Chime のビデオ会議に参加するには、以下のものがが必要です。

- 米国の Amazon Echo Show 8。
- 米国 Marketplace の末尾が amazon.com の Alexa アカウント。
- Echo デバイスの言語が US English に設定されていること。
- ご使用のデバイスで Alexa コミュニケーションが有効になっていること。これを行う方法については、「[Help & Customer Service](#)」(ヘルプ & カスタマーサポート) の「[Set Up Calling and Messaging](#)」(通話とメッセージの設定) を参照してください。
- オプションで、Alexa のアプリケーションを使用して、Alexa とオンラインカレンダーを連携させることもできます。その場合、Alexa は自動的に会議に参加します。そうでない場合、会議に参加する際に会議 ID を話しかける必要があります。Alexa をオンラインカレンダーにリンクする方法については、「[Link Alexa for Business to Your Calendar System](#)」(Alexa for Business とカレンダーシステムの連携) を参照してください。

Amazon Echo Show 8 デバイスを使用して Amazon Chime 会議に参加する場合、デバイス上の Amazon Chime アカウントにサインインする必要はありません。匿名で会議に参加すると、デバイスにリンクされている Amazon アカウントの名前が会議の参加者一覧に表示されます。会議中は、参加者一覧の閲覧や、ミュートのオン・オフ、ビデオのオン・オフなどのアクセスコントロールができます。また、会議が録画されているかどうかを確認したり、共有されている画面を見ることができます。

### Amazon Chime 会議への参加に必要なシステム要件 (音声のみ)

Echo デバイスから Amazon Chime 会議に音声のみで参加するには、以下のものがが必要です。

- Amazon Echo、Echo Dot、Echo Plus、Echo Spot、10 インチ Echo Show 2、Echo Show 5、または Echo Auto。
- Alexa コミュニケーション用に設定されているアカウント。
- また、カレンダーのアカウントもリンクされている必要があります。ビデオ会議と異なり、音声会議では Alexa をオンラインカレンダーと連携させる必要があります。これを行う方法については、「[Link Alexa to Your Calendar System](#)」(カレンダーシステムと Alexa の連携) を参照してください。

### Alexa で Amazon Chime 会議に参加するには

- 次のいずれかを話しかけてください。

- 「Alexa, join my Amazon Chime meeting.」
- 「Alexa, join my Chime meeting.」
- 「Alexa, join my meeting.」

カレンダーが Alexa と連携している場合、会議に参加する前に確認するように指示されます。

ビデオ会議でカレンダーが Alexa にリンクされていない場合は、会議に参加する前に会議 ID の入力を指示されます。

#### 会議から退席する場合

- Echo Show 8 の [end] (終了) ボタンを押します。

- または -

次のいずれかを話しかけます。

- 「Alexa, end my meeting.」
- 「Alexa, hang up.」

## 室内ビデオ会議システムを使用した会議への参加

室内システムからビデオと音声を使った Amazon Chime の会議に参加するには、会議 ID または番号のセットを入力します。会議の招待状に ID または番号が記載されています。入力する内容は、会議室内のシステムが使用するプロトコル (SIP または H.323) によって異なり、会議の招待状にはそのプロトコルが指定されています。

室内会議システムを使用して Amazon Chime 会議に参加するには

1. 室内システムの電源を入れ、[Video Conference]、[Dialing]、[Keyboard] の順に選択します。
2. Amazon Chime 会議の招待状の指示に従い、以下のいずれかを入力してください。
  - SIP – **10-digit meeting ID@meet.chime.in**、**u@meet.chime.in**、または **meet.chime.in**
  - H.323 – **13.248.147.139** または **76.223.18.152**
3. [Call] (通話) を選択し、Amazon Chime に接続するまで数秒待ちます。
4. 入力画面が表示されたら、会議の招待から 10 桁または 13 桁の会議 ID を入力し、その後に # を入力します。

#### Note

Amazon Chime クライアントを使用して生成された 13 桁の会議 ID を入力した場合、室内ビデオシステム名ではなく自分の名前が会議室に表示されます。

5. 他の会議参加者と画面を共有するには、システムケーブルをラップトップに接続し、コンテンツの共有を有効にします。

モデレート会議に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始するまで、他の参加者とやり取りすることはできません。

モデレーターパスコードがある場合は、パスコードを入力してモデレーターとして参加し、会議を開始します。サポートされている室内ビデオシステムを使用してモデレート会議に参加するモデレーターは、ダイヤルパッドから追加のアクションを実行することもできます。モデレーターのダイヤルパッドアクションの詳細については、「[電話または室内ビデオシステムを使用したモデレーターアクション \(p. 46\)](#)」を参照してください。モデレート会議の詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime アプリケーションなしでの会議への参加

Amazon Chime アプリケーションをインストールしていない場合でも、主催者がカレンダーの出席依頼に会議の指示を含めている場合は、会議に参加できます。

最新の 3 つのバージョンの Mozilla Firefox または Google Chrome を使用している場合は、Amazon Chime ウェブアプリケーションで会議に参加できます。ウェブアプリケーションを使用すると、自分の画面やアプリケーションのウィンドウを共有したり、他の参加者が共有している画面やウィンドウを視聴することができます。また、コンピュータまたはダイヤルインで会議の音声を聞いたり、会議チャットに参加したり、Amazon Chime 会議コントロールを使用したりすることもできます。

モデレート会議に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始するまで、他の参加者とやり取りすることはできません。モデレーターパスコードがある場合は、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードを入力する) を選択して、モデレーターとして参加し、会議を開始します。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

管理者から Amazon Chime の機能が有効にされている場合は、[Call me at a phone number] (電話番号で問い合わせる) を選択して、Amazon Chime がユーザーの任意の電話番号に電話するようにします。

ウェブアプリケーションを使用して会議の出席依頼から会議に参加するには

1. カレンダーの出席依頼で、ブラウザから会議に参加するためのリンクを開きます。
2. 会議の参加者一覧に自分の身元を名乗ります。
  - a. Amazon Chime アカウントがある場合は、[Sign in now] (今すぐサインイン) をクリックして、アカウントの認証情報を使用してサインインします。
  - b. それ以外の場合は、名前を入力し、[次へ] を選択します。
3. 音声ソースを選択して会議に参加します。

### Note

主催者の管理者が Call me 機能を有効にしている場合は、[Call me at a phone number] (電話番号で問い合わせる) を選択してサポートされている国を選択し、Amazon Chime からの電話を受ける電話番号を指定できます。

ウェブアプリケーションでサポートされていないブラウザは、シンプルな画面共有ビューワーでサポートされています。サポートされるブラウザの完全なリストについては、「[システム要件 \(p. 2\)](#)」を参照してください。シンプルな画面共有ビューワーでは、ブラウザで誰かが画面を共有した場合にそれを表示でき、スマートフォンからダイヤルインして音声を聞くことができます。

シンプルな画面共有ビューワーを使用して会議の出席依頼から会議に参加するには

1. カレンダーの出席依頼で、会議に参加するためのリンクを開きます。

### Note

ウェブアプリケーションでサポートされているブラウザを使用していない場合、シンプルな画面共有ビューワーに自動的にリダイレクトされます。

2. 名前を入力し、[次へ] を選択します。
3. 電話番号と会議 PIN を使用して会議にダイヤルインします。

### Note

主催者の管理者が Call me 機能を有効にしている場合は、[Call me at a phone number] (電話番号で問い合わせる) を選択してサポートされている国を選択し、Amazon Chime からの電話を受ける電話番号を指定します。

4. [Continue in Browser] を選択します。

Amazon Chime ウェブサイトから会議に参加するには

1. <http://aws.amazon.com/chime> に移動します。
2. [Join Meeting] を選択し、[Meeting ID] に会議 ID を入力します。
3. オーディオソースを選択します。

#### Note

主催者の管理者が Call me 機能を有効にしている場合は、[Call me at a phone number] (電話番号で問い合わせる) を選択してサポートされている国を選択し、Amazon Chime からの電話を受ける電話番号を指定します。

ダイヤルイン番号を使用して会議に参加するには

- 会議の出席依頼に記載されている会議番号をダイヤルし、入力画面が表示されたら、会議 ID を入力します。

主催者の管理者が Amazon Chime Call me 機能を有効にしている場合は、会議リンクまたはウェブアプリケーションを使用するときに、この機能を使用して Amazon Chime から電話を受けられます。[Call me at a phone number] (電話番号で問い合わせる) を選択してサポートされている国を選択し、Amazon Chime からの電話を受ける電話番号を指定します。

## 匿名での会議への参加

Amazon Chime アカウントをお持ちでない場合は、匿名で会議に参加できます。

匿名で会議に参加するには

1. Amazon Chime アプリケーションを開きます。
2. [Join a meeting without an account] を選択し、参加する会議の [Meeting ID] を入力して、会議の参加者一覧に表示する名前を入力します。
3. ダイヤルインオプションを選択し、[Continue in Amazon Chime app] を選択します。

モデレート会議に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始するまで、他の参加者とやり取りすることはできません。モデレーターパスコードがある場合は、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードを入力する) を選択して、モデレーターとして参加し、会議を開始します。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

## 会議に開始前に参加する

開始時刻より前に会議の設定を済ませる場合や、単に定刻前に出席する場合は、会議に開始前に参加できません。

会議に開始前に参加するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Amazon Chime デスクトップクライアントまたはウェブアプリケーションから、[Home] (ホーム)、[Join a meeting] (会議に参加する) の順に選択します。
  - Amazon Chime モバイルアプリケーションから、[Meetings] (会議) を選択します。
2. 30 分以内に開始される会議のリストが表示されます。参加する会議を選択します。

## Note

リストに会議が表示されない場合は、[Meetings]、[Join a meeting] の順に選択します。次に、参加する会議の ID を入力します。

- [Choose Meeting Audio] (会議の音声を選択) ダイアログボックスで、以下のいずれかのオプションを選択します。
  - 部屋のオーディオソースが自分だけである場合は、[Use Mic & Speakers] を選択します。
  - ダイヤルインするか、室内ビデオシステムを使用するか、または部屋で別のユーザーがオーディオを使用している場合は、[Disable Mic & Speakers] を選択します。
  - 電話番号と会議 ID を取得して会議にアクセスする場合は、[Dial-in] を選択します。

開始前に参加している別のユーザーがいる場合は、このユーザーの情報を確認し、会議が始まる前にこのユーザーと通話できます。

モデレート会議に開始前に参加する場合、モデレーターが参加して会議を開始するまで、[Message all] オプションおよび他の参加者とのやり取りはブロックされます。

モデレート会議の主催者または代理人である場合、参加するとすぐに会議は自動的に開始されます。モデレーターパスコードがある場合は、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードを入力する) を選択して、モデレーターとして参加し、会議を開始します。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

# 定期的な会議からの自身の削除

## Important

この手順は、会議が開始される 30 分前から会議が終了するまでの特定の時間にのみ実行できます。たとえば、会議が毎週行われる場合、その会議が開始される前に 30 分まで待つ必要があります。

通常は、カレンダーアプリケーションを使用して、定期的な会議から自分自身を削除することができます。ただし、カレンダーに表示されなくても、定期的な会議から自動着信がある場合があります。その場合は、Amazon Chime クライアントのいずれかを使用して、定期的な会議から自分自身を削除します。以下の手順に従ってください。

## Note

定期的な会議の中の 1 つの会議だけを削除する場合は、これらの手順で行わないでください。また、会議を企画・主催する場合も、これらの手順を行わないでください。その代わりに、「[会議のキャンセル](#)」を参照してください。

## 定期的な会議から自分自身を削除する

- Amazon Chime で、[Home] (ホーム) を選択します。
- [In progress meetings] (進行中の会議) および [Upcoming meetings] (30分以内に始まる会議) の一覧が表示されます。
- 会議を選択して、[Remove me from series] を選択します。
- メッセージが表示されたら、削除を確認します。

Amazon Chime は、残りの定期的な会議から自動着信を停止します。また、会議の参加者一覧から名前が表示されなくなります。



## Note

削除を依頼しても、カレンダーの招待状が残っている場合、誰かがイベントを更新すると、自動呼出しがかかることがあります。確実に削除するには、会議の主催者に連絡して定期的な会議から削除するように依頼してください。

# Amazon Chime 参加者一覧の使用

Amazon Chime 会議の参加者一覧では、通話中のユーザー、遅れているユーザー、動画を使用しているユーザー、ミュート中のユーザーなどを確認できます。参加済みのユーザーは、参加者一覧に表示されます。招待済みのユーザーがまだ参加していない場合は、[Invited] セクションに表示されます。遅れているユーザーは [Running Late] に表示され、退席したユーザーは [Left] に表示されます。接続が切断されたユーザーが、[Dropped] セクションに表示されます。

認証されたユーザーの場合は、参加者一覧から他の参加者をミュートしたり、電話や室内ビデオシステムから参加した参加者のミュートを解除したりできます。別の参加者がアプリケーションにサインインしている場合は、すべての参加者に表示される会議チャットを使用せずに、直接特定のユーザーにメッセージを送信することができます。直接ミュートまたはメッセージを送信するには、各ユーザーを選択または右クリックします。

会議中に参加者一覧を非表示にする場合、[参加者一覧] ペインの横にある [>>] をクリックします。参加者一覧を再度開く場合、[<<] をクリックします。

会議の主催者や委任者であり、Windows または macOS の Amazon Chime クライアントを使用している場合、個別の参加者を会議から削除することもできます。

以下のインジケータを使用して、参加者一覧の各ユーザーの詳細を表示することができます。

- 表示名
  - 認証されたユーザーは、Amazon Chime プロファイルに関連付けた名前に参加者一覧に表示されます。
  - 表示名は、名前を入力、ダイアル、または Amazon Chime アプリケーションにサインインせずに参加したユーザーに角括弧が付いた状態で表示されます。例えば、<Jane>、<+15555550100> などです。
- オーディオのアイコン
  - スピーカーアイコン - 参加者は VoIP を使用しています。
  - 電話アイコン - 参加者はダイヤルインまたは Amazon Chime call me 機能を使用しています。
  - Amazon Echo アイコン - 参加者は Alexa for Business を使用しています。
  - オーディオアイコンなし - 参加者のマイクとスピーカーが無効になっています。別のオーディオソース (室内の共有、ダイヤルイン、室内ビデオなど) を使用している可能性があります。
  - グレーのオーディオアイコン - 参加者はミュートになっています。
  - 赤のオーディオアイコン - 参加者の接続が弱くなっています。
- 参加者のステータス
  - 出席 - 参加者は会議に出席しています。
  - 招待済み - 参加者は招待済みですが、まだ参加していません。
  - 辞退済み - 参加者は [Join] (参加する) 画面で [Decline] (辞退する) を選択しました。
  - 遅刻 - 参加者は [Join] (参加する) 画面で [Running late] (遅刻する) を選択しました。
  - 退席 - 参加者は会議に出席していましたが、接続が切断されました。
  - 退席済み - 参加者は会議に参加していましたが、退席することを選択しました。
- 画面共有のアイコン

- 画面アイコン – 参加者が自分の画面を共有しています。
- 目のアイコン – 参加者は画面共有を Amazon Chime アプリケーションまたはウェブ画面ビューワーに表示しています。
- 動画のアイコン
  - ビデオカメラアイコン – 参加者のウェブカメラが有効になっています。
  - 動画タイル – Amazon Chime では、参加した順で最大 25 のタイルが表示されます。

#### Note

会議の参加者は、各自のウェブカメラを有効にすることなく動画タイルを表示できます。

## 会議内チャットの使用

Amazon Chime では、Amazon Chime チャット および ミーティングチャットの 2 つの方法でチャットを行うことができます。このセクションのトピックでは、会議中チャットの使用方法について説明します。Amazon Chime のチャットについては、「[Amazon Chime チャットを使用したコラボレーション \(p. 47\)](#)」を参照してください。

会議中のチャットについて、以下の点を認識しておいてください。

- 会議中のチャットは、会議が開始されると利用可能になり、会議が終了すると停止します。
- すべての参加者がすべてのチャットメッセージを閲覧できます。会議の参加者にプライベートなメッセージを送りたい場合は、Amazon Chime のチャットを使用します。
- Amazon Chime は会議終了時にすべてのチャットメッセージを削除しますが、保存することは可能です。ただし、会議が終了する前に保存する必要があります。メッセージを選択してコピーし、テキストエディタに貼り付けてください。
- ミーティングチャットのメッセージには、最大で 50 MB までのファイルを添付することができます。
- 会議中のチャットメッセージに絵文字を使用できますが、PC または Macintosh から Amazon Chime デスクトップクライアントを実行する場合は、絵文字コードを使用する必要があります。Amazon Chime をブラウザで起動したり、iOS や Android デバイスで起動する場合は、絵文字ピッカーを使用します。絵文字コードの詳細については、「[会議のチャットメッセージに絵文字を追加 \(p. 21\)](#)」を参照してください。

## 会議のチャットメッセージに絵文字を追加

Amazon Chime をブラウザで起動したり、iOS や Android デバイスで起動する場合は、絵文字ピッカーを使用して、チャットメッセージに絵文字を追加します。ただし、PC や Macintosh から Amazon Chime デスクトップクライアントを実行する場合は、絵文字コード、所定の絵文字を指定する単語や文字を使用します。コードは次のようになります: `:##:`。例えば、`:+1:` はメッセージにサムズアップの絵文字を挿入します。チャットメッセージに手動でコードを追加したり、コピー & ペーストすることができます。会議中にチャットメッセージを送信すると、絵文字が表示されます。

#### トピック

- [一般的な絵文字の使用 \(p. 21\)](#)
- [絵文字の非表示 \(p. 22\)](#)

## 一般的な絵文字の使用

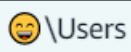
次の表は、いくつかの一般的な絵文字のコード一覧です。

[Name] (名前)	コード	[Image] (イメージ)
サムズアップ	:+1:	
サムズダウン	:-1:	
スマイル	:smiley:	
しかめっ面	:frowning:	
赤面	:blush:	

絵文字コードの一覧は、「[Web FX emoji cheat sheet](#)」(Web FX 絵文字チートシート)をご覧ください。

## 絵文字の非表示

絵文字が不要な時に表示されることがあります。例えば、メッセージに C:\Users と入力すると、Amazon

Chime は C: を絵文字コードとして読み取り、笑顔の絵文字:  \Users に置き換えます。

それを防ぐために、各メッセージを /code で始めます。例えば、/code C:\users と入力すると、C:\Users と表示されます。

/code ついて次の特長を認識しておいてください。

- メッセージの最初の単語でなければなりません。
- テキストを等幅フォントに変換します。
- 絵文字やハイパーリンクのオートコンプリートを防ぐことができます。

- 改行に関係なく、メッセージ内のすべてのテキストに適用されます。例:

```
You can find my code snippet at C:\Users\Java\Snips, or just copy and paste from here.  
  
public class Game {  
    private Random r = new Random();  
    private int answer;  
    private int range = 10;
```

また、/code コマンド以外にも、マークダウンを使用してメッセージをフォーマットすることもできます。マークダウンの詳細については、「[Amazon Chime 4.17 release notes](#)」(Amazon Chime 4.17 リリースノート)を参照してください。

## 挙手する

会議の参加者は Amazon Chime の会議中に手を挙げて、会議の司会者の注意を引くことができます。また、会議の参加者は、会議中の挙手のキューを確認し、キューをクリアしたり、質問が解決したら、自分の手を下げたりすることができます。これらのアクションのいずれかを実行すると、会議チャットに応答メッセージが表示されます。

会議の参加者は、[会議チャット] ペインの [Raise my hand] (手を挙げる) アイコンをクリックすることで、挙手することができます。手を下げるには、[Lower my hand] (手を下げる) をクリックします。

会議中に挙手されたキューを表示するには、[会議チャット] ペインの [Show queue] (キューを表示) アイコンをクリックします。キューをクリアするには、[Clear queue] (キューのクリア) をクリックします。

## Amazon Chime 会議中でのビデオの使用

Amazon Chime 会議中にウェブカメラをオンにするには、[Video] (ビデオ) を選択します。参加順で最大 25 名の参加者のビデオタイルが表示されます。参加者のビデオを一時停止または再生するには、該当するビデオタイルを選択します。参加者は、ビデオが一時停止されてもわかりません。

自分のビデオをオンにしなくても、他の参加者のビデオを見ることができます。自分のビデオをオフにしたい場合は、次の手順を実行します。

会議中に自分のビデオをオフにするには

以下のいずれかを実行します。

- タイルの上にマウスを移動し、[カメラ] アイコンをクリックします。
- [Video] (ビデオ) をクリックします。

前述の手順を繰り返し、ビデオをオンに戻します。

自分のビデオを他の参加者に表示したいが、自分自身に表示したくないときは、次のいずれかの手順を実行してください。

会議中に自分のビデオをオフにするには

以下のいずれかを実行します。

- Windows クライアントおよび macOS クライアントの場合 — [MORE] (詳細)、[Change Video] (ビデオの変更) の順で選択し、[Show Preview for My Own Video] (自分のビデオをプレビュー表示) の横のチェックマークをオフにします。

- Amazon Chime ウェブアプリケーションの場合 — [MORE] (詳細) を選択し、[Show my own video tile] (自分のビデオタイルを表示) の横にあるチェックマークをオフにします。

この手順を繰り返すか、[Show my own video tile] (自分のビデオタイルを表示) をオンにするとビデオタイルが再び表示されます。

また、[ビデオ] ペインを閉じると、会議のすべてのビデオをオフにすることができます。会議中に [ビデオ] ペインを再びオンにするには、[Video] (ビデオ) をクリックします。

## ビデオソースの変更

Windows または macOS の Amazon Chime クライアントを使用していて、利用可能なビデオソースが複数ある場合、ソースを変更することができます。ベストプラクティスとして、会議の前に必ずビデオソースを変更してください。そのためには、システム設定でデフォルトのビデオソースを変更する必要があります。会議中でもビデオを開始する前ならソースを変更することができます。このセクションで、その手順を説明します。

デフォルトのビデオ設定を変更するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Windows クライアントの場合、[File] (ファイル)、[Settings] (設定)、[Video] (ビデオ) の順に選択します。
  - macOS クライアントの場合、[Amazon Chime]、[Preferences] (環境設定)、[Video] (ビデオ) の順に選択します。
2. デフォルトのビデオソースを選択します。
3. [Done] (完了) をクリックします。

会議中にビデオソースを変更するには

1. ビデオがオンになっている場合はオフにします。
2. 以下のいずれかを実行します。
  - Windows クライアントの場合、[More] (詳細)、[Change Video] (ビデオを変更) の順にクリックして、ビデオソースを選択します。
  - macOS クライアントの場合、[More] (詳細)、[Change Video] (ビデオを変更) の順にクリックして、ビデオソースを選択します。

Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用している場合、会議のビデオをオンにするときにビデオソースを選択できます。

## 会議中のビデオタイルのドッキング解除

Windows または macOS のデスクトップクライアントを実行している場合、会議中にビデオタイルのドッキングを解除することができます。例えば、デュアルモニターを使用している場合、ビデオタイルを片方の画面にドラッグすることで、会議ウインドウのコンテンツを見やすくすることができます。ドッキングされていないビデオタイルは、別のグリッドに表示されます。

ここに記載されている手順を完了するために、ご自身のビデオをオンにする必要はありませんが、少なくとも 1 人の参加者がビデオをオンにする必要があります。

ビデオタイトルのドッキングを解除するには

右上の[Pop out to sidebar] (サイドバーにポップアウト) アイコン (矢印がボックスの外を指している) を選択します。

ビデオタイトルをドッキングするには

右上の [Pop in to meeting window] (ミーティングウィンドウにポップイン) アイコン (矢印がボックスの中を指している) を選択します。

ドッキングされていないタイトルを全画面表示にするには

以下のいずれかを実行します。

- Windows — [Undocked] (アンドック) ウィンドウで、[Enter Full Screen mode] アイコン (矢印が画面の四隅を指している) を選択します。
- macOS — [Undocked] (アンドック) ウィンドウで、緑のアイコンを選択します。

## Amazon Chime 会議中に画面を共有する

Amazon Chime Windows または macOS クライアント、またはサポートされている室内ビデオシステムから会議に参加するすべてのユーザーが画面を共有できます。また、画面を共有している間に通知が表示されないようにすることもできます。

会議中に画面を共有するには

1. [Screen] (画面) を選択します。
2. 以下のいずれかを実行します。
  - 画面全体を共有する場合は、[Share Screen] (共有画面) を選択します。
  - 特定のウィンドウを共有する場合は、[Share Window] (共有ウィンドウ) を選択します。

共有画面を表示するか無視するかは、デスクトップユーザーの場合は [Shared screen] (共有画面) のポップアップ、モバイルユーザーの場合はアラートを見て判断します。共有画面を表示している会議の参加者は、ポインターで画面を拡大することができます。

Windows または macOS の Amazon Chime アプリケーションで画面全体を共有する場合、個別または複数の参加者は [Share] (共有)、[Request Shared Control] (共有コントロールのリクエスト) の順に選択して、キーボードおよびマウスによるデスクトップのコントロールをリクエストできます。詳細については、「[デスクトップコントロールのリクエスト \(p. 26\)](#)」を参照してください。

画面の共有中に通知が表示されないようにするには、Amazon Chime 設定を更新します。

画面共有中に通知を非表示にするには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - Windows クライアントの場合、[File] (ファイル)、[Settings] (設定)、[Notifications] (通知) の順に選択します。
  - macOS クライアントの場合、[Amazon Chime]、[Preferences] (環境設定)、[Notifications] (通知) の順に選択します。
2. [Suppress all notifications while screen sharing] (画面共有中のすべての通知を抑制する) を選択します。
3. [Done] (完了) を選択します。

## Note

Amazon Chime ウェブアプリケーションでは、Windows、macOS、Linux デスクトップ用の Google Chrome および Mozilla Firefox での画面共有が可能です。プラグインや拡張機能は必要ありません。Google Chrome バージョン 34~71 用の Amazon Chime 画面共有拡張機能をインストールしており、現行のバージョンより新しい Google Chrome を使用する場合は、Amazon Chime は拡張機能をバイパスし、ブラウザのネイティブ機能を使用します。

# デスクトップコントロールのリクエスト

デスクトップコントロールのリクエストは、デモンストレーションやトラブルシューティングの目的に役立ちます。別の参加者のデスクトップを制御するには、次の要件を満たす必要があります。

- 自分と参加者の両方が Windows または macOS 用の Amazon Chime デスクトップクライアントを使用している必要があります。
- 参加者は、ウィンドウのみではなくデスクトップ全体を共有する必要があります。

画面共有の詳細については、「[Amazon Chime 会議中に画面を共有する \(p. 25\)](#)」を参照してください。

デスクトップコントロールのリクエストするには

1. 相手のユーザーは、ウィンドウだけでなくデスクトップ全体を共有します。
2. [Share]、[Request Shared Control] の順に選択します。
3. 相手のユーザーが [Allow] を選択して共有コントロールを許可します。デスクトップの周りの金色のバンドが赤に変わり、両方のユーザーのカーソルにラベルが付きます。
4. 共有セッションを終了するには、いずれかのユーザーが [End] (終了) を選択します。

# ミュートおよびミュート解除

Amazon Chime 会議中、オーディオをミュートしたりミュート解除したりできます。ミュートとミュート解除については、次の点に注意してください。

- いつでも自分でミュートしたりミュート解除したりできます。
- 会議にサインインすると、他の出席者をミュートまたはミュート解除できます。
- 会議にサインインすると、電話または室内会議システムを使用して参加する出席者をミュートおよびミュート解除できます。ただし、コンピュータオーディオを使用して参加した出席者のミュートを解除することはできません。

会議への接続方法によって、ミュート処理は若干異なります。これらのステップでは、各プロセスを説明します。

デスクトップクライアントまたはブラウザでオーディオをミュートまたはミュート解除するには

- 以下のいずれかを実行します。
  - 会議ウィンドウ上部で、[Mute] を選択します。
  - [Chat] ウィンドウ上部のマイクアイコンを選択します。
  - Windows の場合は、[Ctrl+Y] を選択します。
  - macOS の場合は、[Cmd+Y] を選択します。

電話アプリケーションでミュートまたはミュート解除するには

- [マイク] アイコンを選択します。

#### Note

オーディオをミュートすると、アイコンの後ろの背景色が濃い緑色に変化しますが、マイクを通る線は表示されたままです。暗い背景は、常にミュートされたマイクを示します。また、参加者の名前の横にあるマイクアイコンが変わり、ミュートされたオーディオが示されます。

他の参加者のミュートまたはミュート解除するには

- 参加者一覧で、次のいずれかを実行します。
  - 参加者の名前の横にあるオーディオアイコンを選択します。
  - 参加者の名前を選択または右クリックし、[Mute] または [Unmute] を選択します。

電話や室内ビデオシステムから会議に参加している参加者は、ローカルデバイスを使用して Amazon Chime のミュートコントロールを上書きできます。たとえば、ローカルデバイスのミュートボタンは、Amazon Chime からのミュート解除リクエストを上書きできます。また、\*7 を押して、自分自身をミュートおよびミュート解除することもできます。

最後に、Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、モデレーターは、参加者のミュート解除の無効化他が参加者のミュートを解除できないようにするためです。

## Amazon Voice Focus の使用

Amazon Voice Focus は、会議の邪魔になるような雑音などの音量を低減します。

- 環境ノイズ - 風、換気扇、流水。
- バックグラウンドノイズ - 芝刈り機、犬の鳴き声。
- フォアグラウンドノイズ - タイピング、書類をめくる音。

#### Note

Amazon Voice Focus は、そのようなノイズを除去するのではなく、音のレベルを下げます。会議中にプライバシーを確保するためには、[ミュート] ボタンを使って自分または他の人の声を消します。

Amazon Chime は、デスクトップおよびモバイルクライアントに対して Amazon Voice Focus をデフォルトで有効にします。[More] (詳細) メニューの [Voice Focus (noise suppression)] (Voice Focus (ノイズ除去)) の横にチェックマークが表示されていることでオンになっていることが分かります。Amazon Voice Focus は、ユーザーの声を処理しますが、声を録音したり、声をトレーニングに利用したりすることはありません。

Amazon Voice Focus は、会議中いつでもオフにすることができます。例えば、次のような場合にオフにする必要があります。

- 会議室で、リモートでの参加者に他の参加者の会話を聞かせたい場合。
- プレゼン開始前に流す音楽など、周囲の音を他の参加者に聞かせたい場合。

デスクトップクライアントで Amazon Voice Focus をオフにするには

1. [会議] ウィンドウで、[MORE] (詳細) を選択します。



2. [Voice Focus (noise suppression)] (Voice Focus (ノイズ除去)) を選択して、チェックマークをオフにします。

これらの手順を繰り返して、Amazon Voice Focus を再びオンにします。

モバイルアプリケーションで Amazon Voice Focus をオフにするには

1. [会議] ウィンドウの右上にある [Options] (オプション) を選択します。
2. [Disable Voice Focus (noise suppression)] (Voice Focus (ノイズ除去) の無効化) を選択します。

これらの手順を繰り返して、Amazon Voice Focus を再びオンにします。

#### Note

現在、Amazon Voice Focus は次のデバイスで動作します。

- Windows 8.1 以降、第 4 世代インテルプロセッサ以上、または AMD の相当するプロセッサを搭載したコンピュータで動作します。
- 2007 年以降の macOS マシン。
- Android バージョン 4.5 以降。
- iOS バージョン 10.0 以降。

## 背景ぼかしの使用

会議中、後ろで人が動いているなど、視覚的な気が散るのを防ぎたい場合があります。そのような場合は、背景ぼかきをオンにします。会議前や会議中など、[会議] ウィンドウを開いているときはいつでもぼかきをオンにすることができます。また、ぼかしの強さをコントロールすることもできます。このトピックの手順では、この 2 つを行う方法を説明します。

#### Note

現在、背景ぼかしは、Windows 10 および macOS Mojave 10.14 以降のデスクトップクライアントでのみ動作します。この機能では、最高のパフォーマンスを得るためにコンピュータのグラフィックスプロセッシングユニット (GPU) が使用しており、古い GPU では実行するためのパワーが足りない場合があります。サポートされていないオペレーティングシステムや古い GPU を搭載したコンピュータで背景ぼかしを使用しようとすると、Amazon Chime がアドバイザーリメッセージを表示し、この機能を開始しません。古いコンピュータを使用していてビデオが遅れ始める場合は、最新のビデオドライバがインストールされているかどうかを確認します。ビデオドライバを更新しても問題が解決しない場合は、背景ぼかきをオフにしてください。

Windows および macOS コンピュータで背景ぼかしを使用するには

1. [会議] ウィンドウで、[MORE] (詳細) メニューを開きます。
2. [Blur my video background] (背景をぼかす) を選択します。

メニュー項目の横にチェックマークが表示され、オフにするまでぼかしが適応されます。

この手順を繰り返して、背景ぼかきをオフにします。そうすると、チェックマークが消え、オンにするまでこの機能はオフになります。

Android デバイスで背景ぼかしを使用するには

Android デバイスでは、すべての会議でぼかきをオンにする必要があります。Windows や macOS コンピュータとは異なり、この設定は会議間で保持されません。ぼかしは、会議の前、会議中、または会議の後にオンとオフを切り替えることができます。

1. [会議] ウィンドウを開き 左上から歯車の [Settings] (設定) アイコンを選択します。
2. [Blur my video background] (背景をぼかす) または [Show my video background] (背景を表示する) を選択します。

#### ぼかしの強度を変更するには

1. Amazon Chime のメインウィンドウ (会議ウィンドウではない) で、以下のいずれかを実行します。
  - Windows 10 — [File] (ファイル) を選択したあと、[Settings] (設定) を選択します。  
[Application Settings] (アプリケーション設定) ダイアログボックスが表示されます。
  - macOS 10.4 以降 — [Amazon Chime] を選択したあと、[Preferences] (環境設定) を選択します。  
[Application preferences] (アプリケーション環境設定) ダイアログボックスが表示されます。
2. [Video] (ビデオ) タブを選択します。
3. [Background Blur Strength] (背景ぼかしの強さ) のリストを開き、[設定] を選択します。  
ビデオタイトルでは、各設定によってぼかしの量がどのように変わるかを表示します。
4. 好みの設定を選択して、ダイアログボックスを閉じます。Amazon Chime は、設定が変更されるまで、その設定を保持します。

#### 背景ぼかしおよびプライバシー

背景ぼかしは、事前に学習させたモデルを使って、ユーザーと背景の境界を検出します。事前に学習済みであるため、顔認識機能を使用したり、生体情報を収集・保存することもなく、データベースに保存されている画像を使用することはありません。

#### 最高の経験のために

背景ぼかしには、自分と背景を区別するためのコントラストが必要です。可能な限り、次のベストプラクティスを実践してみてください。

- 自分の背景から目立つ色の服を着ます。
- 映像が粗く見える場合は照明を当てます。ほとんどのウェブカメラ、特にノートパソコンに搭載されているカメラの場合、低光量ではうまく機能しません。
- カメラから 3 フィート (1メートル) 以内に座るようにします。カメラの正面に座り、真正面からカメラを見るようにします。
- 帽子など頭に着用するものは認識されないため、ぼやけることがあります。

#### フィードバックの提供

この機能についてのご意見がありましたら、会議終了時に表示されるオンラインフォームにコメントを残すか、お客様の AWS IT 管理者から AWS Support にチケットを申請してください。

## VoIP からダイヤルインへの切り替え

Amazon Chime 会議に出席するとき、VoIP からダイヤルインにいつでも切り替えることができます。

### Amazon Chime デスクトップクライアントでのダイヤルインへの切り替え

インターネット接続が不十分な場合は、Amazon Chime デスクトップクライアントを使用してダイヤルインに切り替えることができます。

デスクトップクライアントを使用してダイヤルインに切り替えるには

1. [More]、[Change Audio]、[Switch to Dial-In] の順に選択します。
2. 表示されたダイヤルイン番号を使用するか、国際番号を選択します。
3. 入力画面が表示されたら、[Meeting ID] に # キーを続けた文字列を入力します。

Amazon Chime デスクトップクライアントでも、インターネット接続が不十分な場合にダイヤルインに切り替えるようメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、表示された番号をダイヤルして会議に再参加します。

## Amazon Chime ウェブアプリケーションでのダイヤルインへの切り替え

インターネット接続が不十分な場合は、Amazon Chime ウェブアプリケーションからダイヤルインに切り替えるように指示されます。

ウェブアプリケーションを使用してダイヤルインに切り替えるには

1. Amazon Chime が指示画面を表示したら、[Switch to dial-in] (ダイヤルインに切り替え) を選択します。
2. (オプション) [Dial-in number] で、国の横にあるドロップダウンメニューを開き、ダイヤルイン番号の別の国を選択します。無料通話番号を使用するかどうかを選択することもできます。
3. 表示されているダイヤルイン番号を使用します。

会議の開始前に手動でダイヤルインすることがわかっている場合は、会議に参加するときにダイヤルインすることを選択できます。詳細については、「[Amazon Chime ウェブアプリケーションの会議音声オプション \(p. 59\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime モバイルアプリケーションでのダイヤルインへの切り替え

携帯データ通信の接続が遅い、または信号強度が不十分な場合は、Amazon Chime モバイルアプリケーションからダイヤルインに切り替えるように指示されます。

モバイルアプリケーションを使用してダイヤルインに切り替えるには

1. Amazon Chime が指示画面を表示したら、[Dial In] (ダイヤルイン) を選択します。
2. (オプション) [Dial-in country] では、国を選択して [Select Dial-in] メニューを開き、ダイヤルイン番号に対して別の国を選択します。無料通話番号を使用するかどうかを選択することもできます。
3. [Dial-in] で、[One-touch dial now] を選択します。
4. [Calls] を選択します。

会議の開始前に手動でダイヤルインすることがわかっている場合は、会議に参加するときにダイヤルインすることを選択できます。詳細については、[Amazon Chime モバイルアプリケーションを使用した会議への参加 \(p. 14\)](#)を参照してください。

# インスタント会議または通話の開始

Amazon Chime 会議を事前に予約せずにすぐに開始するには、インスタント会議を使用するか、チャットから別のユーザーに直接通話することができます。

インスタント会議を開始するには

1. [Meetings] (会議)、[Start an Instant Meeting] (インスタント会議の開始) の順に選択します。
2. [My personal meeting ID (パーソナル会議 ID)] または [Generate a new ID (新しい ID を生成)] を選択します。
3. [Mic & Speakers] (マイクとスピーカー) または [Dial-in] (ダイヤルイン) を選択します。
4. 通話に招待するユーザーを追加します。

チャットから通話を開始するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime で他のユーザーとのチャットする \(p. 47\)](#) の手順を行います。
  - [Amazon Chime で複数のユーザーとのチャットする \(p. 48\)](#) の手順を行います。
2. 画面の右上にある電話アイコンを選択します。
3. すべてのチャットユーザーとの通話がすぐに開始されます。

履歴から呼び出しを開始するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントから、会議と通話で、履歴。
  - [Amazon Chime] モバイルアプリから、[呼び出し]。
2. 連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
3. [Calls (通話)] を選択します。

# Amazon Chime を使用した会議のスケジュール

Amazon Chime Pro のユーザーは、Outlook や Google カレンダーなどのカレンダーアプリケーションから Amazon Chime のミーティングをスケジュールすることができます。また、自動コールを使って、会議の参加者に自動的に電話をかけることも可能です。

## Note

Amazon Chime Pro ユーザーが会議をスケジュールするとき、または誰かが自分の代わりにミーティングをスケジュールすると、そのユーザーはミーティングになります。ホスト。ホスティングでは、イベントモードを有効にするなど、いくつかのアクションを実行できます。ホストが実行できるアクションの詳細については、「」を参照してください。[会議の主催アクション \(p. 39\)](#)であり、[会議の主催者は誰ですか？また、彼らは何ができますか？](#) ブログ投稿。

会議のスケジュール設定の詳細については、次の表のリンクを参照してください。

## Amazon Chime 会議のカレンダーオプション

送信先	...を参照してください。
Outlook を使用した会議の設定	<a href="#">Outlook 用アドインを使用した会議のスケジュール (p. 36)</a>
Google カレンダーを使用した会議の設定	<a href="#">Google カレンダーを使用した会議のスケジュール (p. 35)</a>
カレンダーアプリケーションを使用した会議の設定	<a href="#">カレンダーアプリを使用した会議のスケジュール (p. 34)</a>
自動コール会議の予定を立てます	<a href="#">自動コールの使用 (p. 39)</a>
予定されていた会議をキャンセルします	<a href="#">会議のキャンセル (p. 37)</a>
スケジュール管理のベストプラクティスについて学びます	<a href="#">スケジュールのベストプラクティス (p. 38)</a>
主催者が退社した後、会議を再スケジュールする方法について学びます	<a href="#">主催者が退出したときに会議を再スケジュールする (p. 46)</a>

Amazon Chime Pro のユーザーは、外部の参加者を会議に参加させることができます。また、作成することもできます。デリゲートで会議を予約できる他の Amazon Chime Pro のユーザーです。代理人は、会議に参加し、会議の主催者と同じアクションにアクセスできます。代表者が利用できる会議アクションの詳細については、「[会議の主催アクション \(p. 39\)](#)」を参照してください。

Pro アクセス許可のある会議の主催者と代理人は、モデレーターが参加したときにのみ開始されるモデレート会議をスケジュールすることもできます。モデレーターのパスワードを入力した会議の参加者は、会議のロック、録画、終了、他の参加者のミュートなどの追加アクションを利用できます。モデレート会議の詳細については、「[Amazon Chime アプリケーションを使用したモデレーターアクション \(p. 45\)](#)」を参照してください。

外部参加者の許可、代表者の割り当て、および司会者会議のスケジュール設定の詳細については、次のトピックを参照してください。

## Amazon Chime 会議のアクセスオプション

送信先	...を参照してください。
外部参加者を許可するかどうかを選択します	<a href="#">会議タイプの選択 (p. 33)</a>
代理人を任命します	<a href="#">代理人の任命 (p. 42)</a>
モデレート会議をスケジュールします	<a href="#">モデレート会議のスケジュール (p. 44)</a>

Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、会議中に追加のアクションを実行できます。主催者と参加者が 25 人を超える会議を主催する場合、Amazon Chime は大規模な会議エクスペリエンス設定を適用します。詳細については、以下のトピックをご参照ください。

## 会議の主催者、代理人、およびモデレーターのアクション

送信先	...を参照してください。
Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代表者、司会者向けのアクションについて説明します。	<a href="#">会議の主催アクション (p. 39)</a>
Amazon Chime アプリケーションのモデレーターアクションについて学ぶ	<a href="#">Amazon Chime アプリケーションを使用したモデレーターアクション (p. 45)</a>
電話や室内ビデオシステムのモデレーターアクションについて学ぶ	<a href="#">電話または室内ビデオシステムを使用したモデレーターアクション (p. 46)</a>
大規模な会議エクスペリエンス設定について学ぶ	<a href="#">大規模な会議エクスペリエンス設定 (p. 42)</a>

## 目次

- [会議タイプの選択 \(p. 33\)](#)
- [カレンダーアプリを使用した会議のスケジュール \(p. 34\)](#)
- [Google カレンダーを使用した会議のスケジュール \(p. 35\)](#)
- [Outlook 用アドインを使用した会議のスケジュール \(p. 36\)](#)
- [会議のキャンセル \(p. 37\)](#)
- [スケジュールのベストプラクティス \(p. 38\)](#)
- [会議の主催アクション \(p. 39\)](#)
- [代理人の任命 \(p. 42\)](#)
- [モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)
- [主催者が退出したときに会議を再スケジュールする \(p. 46\)](#)

# 会議タイプの選択

Amazon Chime 会議をスケジュールするときは、以下の会議タイプから選択できます。

- [Generate a new ID] (新しいIDの作成) – このオプションでは、主催する個人的または定期的な会議に使用できる新しい一意の会議 ID が生成されます。Amazon Chime アカウントに関連付けることができる一意の ID の数に制限はありません。一意の会議 ID を使用すると、会議または一連の会議への参加に固有の指示が会議の参加者に提供されます。これは防ぐのに役立ちます back-to-back 1 つが超過時間内に

実行された場合、会議はマージされません。このタイプの会議は、外部会議、内密会議、重複会議、立て続けの会議に最適です。

- [Generate a new ID and require moderator to start] (新しいIDを生成し、起動時にモデレーターを必要とする) – このオプションでは、モデレート会議に新しい一意の会議 ID が生成され、会議 ID に 4~8 桁のモデレーターパスコードを割り当てるように指示されます。モデレート会議は、モデレーターがモデレーターパスコードを入力して参加したときにのみ開始されます。モデレーターには主催者としてのコントロールも付与されます。会議に参加するときに Amazon Chime クライアントにサインインする会議の主催者および代理人は、デフォルトで会議のモデレーターとして認識されます。主催者と代理人は、電話や室内ビデオシステムを介して参加するときに、13 桁の会議 ID を入力してモデレーターとして参加できます。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。
- [My personal meeting ID] (個人専用の会議 ID) – このオプションでは、Amazon Chime に登録したときに割り当てられた個人用会議 ID を使用して会議の指示が生成されます。社内会議にお勧めします。個別会議や定期的な会議に使用できます。パーソナライズされた会議リンクを設定すると、そのリンクは参加者に送信される会議指示に含まれます。詳細については、「[パーソナライズした会議リンクの設定 \(p. 6\)](#)」を参照してください。このタイプの会議は、いずれかの参加者が出席するとすぐに開始されます。このタイプの会議は公開性が高いため、内密にしたり、back-to-back 会議。会議へのアクセスを制限するには、他の会議タイプの 1 つを選択します。

会社の参加者とサインインしている招待された参加者は、いつでも会議に参加できます。招待された参加者は、会議の出席依頼の E メールアドレスを使用して Amazon Chime にサインインする必要があります。また、会議には [meet@chime.aws] を招待する必要があります。詳細については、「[自動コールの使用 \(p. 39\)](#)」を参照してください。

他の外部参加者が会議に参加できるようにするかどうかを選択できます。次の参加者アクセスオプションを 1 つ以上選択します。

- [Attendees outside of my company who are signed in] (サインインしている社外の参加者) – 外部参加者は、Amazon Chime にサインインしている場合に限り、会議に参加できます。
- [Anyone with the meeting ID] (会議 ID をお持ちの方) – 会議 ID を持っている場合、誰でも会議に参加できます。このオプションでは、Amazon Chime アカウントを登録していない参加者が参加できます。
- [In-room video systems] (室内ビデオシステム) – 参加者が会議 ID を持っている場合、室内ビデオシステムは誰でも会議に参加できます。
- [Dial-in] (ダイヤルイン) – 会議 ID があれば、誰でもダイヤルインして会議に参加できます。

## カレンダーアプリを使用した会議のスケジュール

既存のカレンダーアプリを使用して会議を設定できます。

カレンダーアプリを使用して会議を設定するには

1. Amazon Chime アプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議のスケジュール) の順にクリックします。
2. 会議オプションを選択し、[Next] を選択します。
3. [Select your calendar app] で、[Other] を選択します。
4. カレンダーアプリで、新しい会議を作成します。
5. Amazon Chime アプリケーションで、[Copy addresses] (アドレスのコピー) を選択し、必要な E メールアドレスをカレンダーの招待内に貼り付けます。
6. [Copy invitation] を選択し、招待のテキストをカレンダーの招待にコピーします。
7. (オプション) パスコードを使用してモデレート会議を作成した場合は、[Copy moderator info] を選択し、会議のモデレーターとなる 1 人以上の参加者にモデレーター情報を送信します。モデレーター情報は Amazon Chime 会議の招待に含まれません。モデレーターに個別に送信する必要があります。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

8. カレンダーアプリで、必要に応じて会議の招待を更新し、参加者を追加します。
9. カレンダーアプリから会議の招待を送信します。
10. Amazon Chime アプリケーションで、[I am done] (完了) をクリックします。

会議を更新するには、通常と同じようにカレンダーアプリで更新しますが、必ず出席依頼を参加者全員に送信します。これにより、Amazon Chime でも出席依頼が更新されます。

## Google カレンダーを使用した会議のスケジュール

Google カレンダーを使用すると、Amazon Chime 会議も設定できます。

Google カレンダーを使用して会議を設定するには

1. Amazon Chime アプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議のスケジュール) の順にクリックします。
2. 会議オプションを選択し、[Next] を選択します。
3. [Select your calendar app] で、[Google Calendar] を選択します。
4. 自動的に入力されている [Meeting instruction preview] フィールドを確認します。
5. [Schedule with Google] を選択します。
6. 新しいタブがデフォルトブラウザで開きます。このブラウザで、Amazon Chime アカウントの作成に使用したのと同じ E メールアドレスを使用して Google アカウントにサインインしていることを確認します。
7. Google の招待が表示されます。会議の指示と Amazon Chime への招待が含まれます。また、この招待には、招待者のリストの Amazon Chime も含まれます。これにより、自動コールが有効になり、登録された参加者の会議が定刻に自動的に開始されます。
8. タイトル、日付、時刻、追加の参加者、および繰り返しを入力します。
9. 会議の招待を送信します。
10. (オプション) パスコードを使用してモデレート会議を作成した場合は、[Copy moderator info] を選択し、会議のモデレーターとなる 1 人以上の参加者にモデレーター情報を送信します。モデレーター情報は Amazon Chime 会議の招待に含まれません。モデレーターに個別に送信する必要があります。

代理人としてモデレート会議を作成するには、会議の主催者に、前の手順を実行して会議 ID とモデレーターパスコードを作成するように依頼します。次に、会議の主催者に、Amazon Chime アプリケーションから以下の情報をコピーして貼り付け、返信するように依頼します。

- [Copy addresses] では、参加者の E メールアドレス。
- [Copy attendee invitation] では、会議の招待に含める会議の指示。
- [Copy moderator info] では、会議のモデレーターにのみ送信されるモデレート会議の指示とパスコード。

主催者のカレンダーに新しい会議を作成し、上記の情報を使用して [Add guests] フィールドと [Add description] フィールドに入力します。モデレーターパスコードを会議のモデレーターに個別に送信します。モデレート会議の詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

Amazon Chime を既存の Google カレンダーの会議に追加するには

1. Amazon Chime アプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議のスケジュール) の順にクリックします。
2. 会議オプションを選択し、[Next] を選択します。



3. [Select your calendar app] で、[Other] を選択します。
4. [Copy addresses] を選択します。
5. Google カレンダーに移動して、更新する会議を開きます。
6. [ゲストを追加] で、参加者の E メールアドレスを貼り付け、[追加] を選択します。
7. [Amazon Chime] アプリケーションで、[Copy invitation] (招待状のコピー) を選択します。
8. Google カレンダーで、招待の詳細を [Description] フィールドに貼り付け、[Save]、[Send] の順に選択します。
9. (オプション) パスコードを使用してモデレート会議を作成した場合は、[Copy moderator info] を選択し、会議のモデレーターとなる 1 人以上の参加者にモデレーター情報を送信します。モデレーター情報は Amazon Chime 会議の招待に含まれません。モデレーターに個別に送信する必要があります。

## Outlook 用アドインを使用した会議のスケジュール

Amazon Chime は Outlook 用に 2 つのアドインを提供しています。Windows の Outlook 用 Amazon Chime アドインと Outlook 用 Amazon Chime アドインです。これらのアドインは同じスケジュール機能を提供しますが、異なるタイプのユーザーをサポートします。

- Outlook 用 Amazon Chime アドイン – Microsoft Office 365 サブスクリイパー、およびオンプレミスの Microsoft Exchange 2013 以降を使用する組織にお勧めします。macOS を使用している Amazon Chime 代理人にもお勧めします。
- Windows 上の Outlook 用 Amazon Chime アドイン – Exchange Server 2010 以前を実行しているオンプレミスの Exchange サーバーを使用している Windows ユーザー、および Outlook 2010 ユーザーはこのアドインを使用する必要があります。Windows を使用している Amazon Chime 代理人にもお勧めします。

お客様と所属する組織に適切なアドインの詳細については、「[適切な Outlook アドインの選択](#)」を参照してください。これらのアドインのインストールの詳細については、「[Amazon Chime Add-in for Outlook Installation Guide for End Users](#)」(Amazon Chime Add-in for Outlook エンドユーザー向けインストールガイド)を参照してください。

どちらのアドインも Outlook から会議をスケジュールする同様の方法を提供しますが、アドインにはいくつかの違いがあります。

- Outlook 用 Amazon Chime アドイン – Outlook 内にサイドパネルが開き、フォーム内でオプションを選択するように指示されます。
- Windows 上の Outlook 用 Amazon Chime アドイン – 新しいウィンドウが開き、イベントを入力する前に会議 ID を選択するように指示されます。

Outlook から会議を設定するには

1. 会議の日付と時刻を開くか、[Appointment]、[New Meeting]、[Schedule Amazon Chime Meeting] を選択します。
2. (オプション) 代理人の場合には、スケジュールしている Amazon Chime ユーザーの E メールが Outlook で選択するカレンダーと一致していることを確認します。
3. [Meeting ID type] を選択します。
4. (オプション) Outlook のサイドパネルで、[Invitation additions] のドロップダウンメニューから選択することで、国際電話番号を含めます。
5. 招待に meet@chime.aws、手順、会議リンク、ダイヤルイン情報、会議 ID が自動的に入力されます。
6. 必要に応じて会議の指示を編集し、[Schedule] を選択します。

7. (オプション) パスコードを使用してモデレート会議を作成した場合は、会議のモデレーターとなる 1 人以上の参加者にモデレーターパスコードを送信する必要があります。モデレーター情報は Amazon Chime 会議の招待に含まれません。モデレーターに個別に送信する必要があります。詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

Outlook 予定表の既存の会議に Amazon Chime を追加するには

1. Outlook 予定表から既存の会議を開きます。
2. [Schedule Amazon Chime Meeting] を選択します。
3. (オプション) 代理人の場合には、スケジュールしている Amazon Chime ユーザーの E メールが Outlook で選択するカレンダーと一致していることを確認します。
4. [Meeting ID type] を選択します。
5. (オプション) Outlook のサイドパネルで、[Invitation additions] のドロップダウンメニューから選択することで、国際電話番号を含めます。
6. 招待に meet@chime.aws、手順、会議リンク、ダイヤルイン情報、会議 ID が自動的に入力されます。
7. 必要に応じて自動入力されている手順を編集し、[Save]、[Send the update to all] の順に選択します。

Windows の Amazon Chime アプリケーションから Outlook を使用して会議を設定するには

1. Amazon Chime アプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議のスケジュール) の順にクリックします。
2. 会議オプションを選択し、[Next] を選択します。
3. [Select your calendar app] で、[Microsoft Outlook] を選択します。
4. 自動的に入力されている [Meeting instruction preview] フィールドを確認します。
5. [Schedule with Outlook] を選択します。

#### Note

Outlook アドインをインストールしていない場合は、Windows で Outlook の Amazon Chime アドインをインストールよう求めるプロンプトが表示されます。プロンプトの指示に従います。Amazon Chime にサインインすることを指示されたら、他の Amazon Chime クライアントにサインインするために使用したのと同じ認証情報を使用します。アドインがインストールされたことを確認するには、Outlook の上部に Amazon Chime Outlook アドインが表示されていることを確認します。

6. Outlook の会議出席依頼が表示されます。これには会議の指示が含まれています。

meet@chime.aws が含まれているため、自動コールが有効になり、登録された参加者の会議が定期的に自動的に開始されます。

7. 日付、時刻、追加の参加者、および繰り返し (指定する場合) を入力します。
8. 出席依頼を送信します。

## 会議のキャンセル

次のセクションでは、キャンセルした後も自動呼び出しが継続する会議など、個別の会議と定期的な会議をキャンセルする方法について説明します。

#### 目次

- [個別会議のキャンセル \(p. 38\)](#)
- [自動呼び出しが続く定期的な会議をキャンセルする \(p. 38\)](#)
- [主催者でない定期的な会議から自分自身を削除 \(p. 38\)](#)

## 個別会議のキャンセル

カレンダーアプリケーションを使用して個別の会議を作成した場合、同じアプリケーションを使用して会議をキャンセルします。カレンダーアプリケーションから指示が表示されたら、参加者全員にキャンセルを送信します。

その操作をするためのカレンダーアプリケーションの使い方を知っていることを想定しています。

## 自動呼び出しが続く定期的な会議をキャンセルする

カレンダーアプリケーションを使用して定期的な会議を作成した場合、同じアプリケーションを使用して会議をキャンセルします。キャンセルを必ず `meet@chime.aws` へ送信してください。カレンダーアプリケーションからプロンプトが表示されたら、すべての参加者にキャンセルを送信します。

しかし、カレンダーアプリケーションの中には、`meet@chime.aws` が会議を削除するために必要な情報 (.ics file) を送信しないものがあります。その場合、参加者のカレンダーに会議が表示されなくても、Amazon Chime が自動コールを続ける可能性があります。自動呼び出しを停止するには、Amazon Chime の Windows、macOS、またはウェブクライアントを使用して会議をキャンセルします。以下では、その手順を説明します。

### Note

定期的で開催される会議は、開始30分前から終了予定時刻まで、または誰かが会議を終了させるまでの間にキャンセルすることができます。

定期的な会議をキャンセルするには

1. [Amazon Chime] アプリケーションから、[Home] を選択します。
2. [In progress meetings] (会議中) および [Upcoming meetings] (30分以内に始まる会議) の一覧が表示されます。
3. 主催している会議を選択して、[Delete meeting series] を選択します。
4. メッセージが表示されたら、削除を確認します。
5. Amazon Chimeは、すでに会議が始まっている場合、すべての参加者の会議を終了します。主催者および招待された参加者は、今後、定期的で開催される会議の自動コールを受け取りません。

## 主催者でない定期的な会議から自分自身を削除

定期的で開催される会議から自分自身を削除する方法については、「[Removing yourself from a recurring meeting](#)」(定期的で開催される会議から自分を外す)の手順に従ってください。

## スケジュールのベストプラクティス

どのアプリケーションを使用して Amazon Chime 会議を設定する場合でも、以下のヒントが役立ちます。

## パーソナライズしたリンクの作成

Amazon Chime でアカウントを作成すると、10桁のパーソナル会議 ID が提供されます。参加者が会議に参加しやすいように、[Add Personalized Link] を選択して、パーソナライズしたリンクを作成できます。

参加者にとって主催者と関連付けやすい名前(主催者の E メールアドレスのプレフィックスや名前など)を作成します。この名前には少なくとも 12 個の英数文字を使用する必要があります(特殊文字は文字数に含

まれません)。Amazon Chime では、名前がシステム内で一意であることを確認し、自動的に会議の指示に追加します。

## モバイルユーザーの会議参加のサポート

モバイルユーザーを会議に招待する場合は、[One-click Mobile Dial-in] をコピーして、会議の出席依頼の [Location] フィールド内に貼り付けます。会議のカレンダーリマインダーがモバイルデバイスに表示されると、モバイルユーザーはこの文字列を選択して自動的にダイヤルインし、[Personal Meeting ID] を入力できます。

### 自動コールの使用

会議が始まると、Amazon Chime は自動コールを使用してすべての登録されているデバイス上のすべての参加者に自動的に連絡します。主催者および参加者は、カレンダーに注意していても会議に参加できます。

自動コールを使用するには、meet@chime.aws を会議に招待していることを確認します。

#### Note

会議出席依頼で myteam@amazon.com などの配布リストが使用されている場合、自動通話は機能しません。個々の出席者の電子メールアドレスを必ず使用してください。

全員のデバイスで一斉に着信音が鳴らないようにする場合 (全員が同じオフィスにいる場合など) は、会議の招待から meet@chime.aws を削除できます。参加者が招待を開いて会議リンクを選択することがわかっている場合にも、meet@chime.aws を削除できます。

#### Note

ステータスが [Do not disturb] に設定されているユーザーに対しては、会議の自動コールはミュートされます。

## 配布リストの招待

大規模なチームや部門との会議が毎週/毎月繰り返され、各ユーザーを個別に招待したくない場合は、meet@chime.aws を使用して会議を設定し、その後 meet@chime.aws を削除します。

参加者は、会議の指示に含まれているリンクを開き、[Meetings]、[Join a Meeting] の順に選択して、PIN を手動で入力します。

配布リストで meet@chime.aws を使用する場合は注意が必要です。Amazon Chime で通話を開始するには、個々のユーザーをリストに追加する必要があります。

## 会議の詳細の変更

会議の詳細を変更したり、既存の会議に meet@chime.aws を追加したりする場合は、必ず [Send Updates to All] を選択してください。

## 会議の主催アクション

Amazon Chime Pro ユーザーがミーティングをスケジュールするとき、または代理人がミーティングをスケジュールすると、ホスト。Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代表者、またはモデレーターは、会議中にここにリストされているアクションを実行できます。モデレート会議の詳細については、「[モデレート会議のスケジュール \(p. 44\)](#)」を参照してください。

## 参加者のミュートアクション

会議の主催者、代理人、またはモデレーターは以下のミュートアクションを実行できます。

- [Mute All Others] (他の全ての参加者をミュートにする) – 会議の参加者をミュートにします。エコーや外部のノイズを排除する場合に使用します。参加者は自身をミュート解除することで、オーディオを再開できます。
- [Disable Attendee Unmute] (参加者のミュートを無効化する) – これにより、会議の参加者は自分自身をミュート解除できなくなります。(モデレーターがこのアクションを実行するには、Amazon Chime アプリケーションにサインインする必要があります)。
- [Enable Attendee Unmute] – ミュート解除のコントロールを会議の参加者に返します。(モデレーターがこのアクションを実行するには、Amazon Chime アプリケーションにサインインする必要があります)。

## 会議の記録アクション

会議の主催者、代理人、またはモデレーターは以下の記録アクションを実行できます。

- [詳細] メニューを選択し、[Start Recording] または [Stop Recording] を選択して、会議の記録を開始または停止する。電話または室内ビデオシステムから \*2 を押す。

会議の参加者は、参加すると、会議が記録されていることが音声と視覚で通知されます。会議の記録が停止すると、会議が記録されなくなったことが通知されます。会議が終了すると、記録は自動的に停止します。

記録を開始した会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、Amazon Chime チャットメッセージで記録のファイルを受信します。モデレーターが電話または室内ビデオシステムから記録を開始した場合、または Amazon Chime アプリケーションにサインインせずに会議に参加した場合、記録は会議の主催者にのみ送信されます。

Amazon Chime は、音声のみを含む記録用の .m4a ファイルを送信します。記録中に画面共有がアクティブな場合、Amazon Chime は .mp4 ファイルを送信します。画面共有を含まない会議の部分は、再生中は空白になります。

### Note

記録された会議ファイルは、サイズが大きくなる傾向があります。それらのファイルを参加者と共有するには、ファイルを Amazon WorkDocs などのファイル共有サービスにアップロードし、ファイルのリンクを共有します。ビデオは記録に含まれません。

## イベントモードのアクション

Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、会議の開始後に [Event Mode] をオンにできます。イベントモードをオンにすると、次のようになります。

- Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターには、プレゼンターアクセス許可が自動的に付与されます。
- すでに会議に参加している参加者はミュートされます。
- イベントモード中に会議に参加した参加者は、室内のビデオ会議システムから参加しているのではない限りミュートされます。これらの参加者は、ビデオ会議デバイスを使用して自分自身をミュートしたり、別の参加者が Amazon Chime アプリケーションでミュートしたりできます。
- 他のプレゼンターをミュートしたり、画面を共有したり、ウェブカメラをオンにしたりできるのは、プレゼンターである参加者だけです。
- 名簿イベントに対する以下の変更には、通知が表示されません。

- 会議への参加者の参加
- 会議からの参加者の退席
- 会議からの参加者の中途退席
- 制限されたタスクを実行しようとした参加者に、主催者が当該アクションをオフにしていることを知らせるメッセージが送信される。
- イベントモードをオンにした後で参加者が室内会議システムから参加すると、ルームからのビデオがブロックされ、参加者はコンテンツを共有できません。他の参加者は、イベントモードがオンになる前に参加したプレゼンターまたは室内会議システムからのビデオのみを表示できます。プレゼンターは、新しいルームが参加する前にイベントモードをオフにして、新しいルームがビデオに参加できるようにすることができます。ただし、イベントモードがオンのときに参加した他のルームがビデオとコンテンツを共有するには、会議から退席し、再度参加する必要があります。

#### Note

イベントモードがオンになる前に参加者が室内会議システムから参加した場合、ルームからのビデオはブロックされず、参加者はコンテンツを共有できます。

Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、次のステップに従って、参加者をプレゼンターに昇格させることができます。

参加者をプレゼンターに昇格させるには

1. [詳細]、[Add Presenters] の順に選択します。
2. 参加者の横にあるボックスをオンにして、[Add] を選択します。
3. プレゼンターアクセス許可を付与された参加者は、参加者一覧のイベントモードアイコンを介して通知および識別されます。

#### Note

プレゼンターの役割は、室内ビデオ会議システムには影響しません。

Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、イベントモードで以下のアクションも実行できます。

- 参加者一覧で名前を選択して [Remove from Presenters] を選択することで、参加者のプレゼンテーション機能を無効にする。
- イベントモードをオフにするには、[詳細]、[イベントモードを無効にする] の順に選択します。これにより、参加者はミュート、ミュート解除、画面の共有、ビデオのオンが可能になります。

## 参加者の削除アクション

Amazon Chime アプリケーションにサインインしている会議の主催者、代理人、またはモデレーターは、会議から他の参加者を削除できます。ただし、その参加者が主催者、代理人、またはモデレーターでない場合に限りです。別の参加者を削除するには、参加者一覧で参加者の名前を選択または右クリックし、[Remove from meeting] を選択します。削除された参加者が以前に招待されていた場合、会議の招待からも削除され、Amazon Chime アプリケーションでその会議は進行中の会議として表示されなくなります。

## 会議のロックアクション

削除された参加者、招待されていないユーザー、または認証されていないユーザーが会議に参加できないようにするために、会議の主催者、代理人、またはモデレーターは会議をロックできます。Amazon Chime アカウントのない参加者または招待されていない参加者が、ロックされた会議に参加しようとした場合、その参加者には、会議がロックされているというメッセージが表示されます。Amazon Chime アカ

ウントにサインインしており、招待されている参加者は、会議がロックされた後に退席して再接続する必要がありますが、会議に参加できます。室内ビデオシステムから、または [Dial-in] (ダイヤルイン) または [Switch to dial-in] (ダイヤルインにスイッチ) オプションを使用して、ロックされた会議に出席する参加者は、出席するために、Amazon Chime クライアントまたはウェブアプリに表示される 13 桁の会議 ID を入力する必要があります。

## 大規模な会議エクスペリエンス設定

招待者と参加者が 25 人を超える会議を主催する場合、Amazon Chime は次の大規模な会議エクスペリエンス設定を適用します。

- 新しい参加者は、室内ビデオシステムから会議に参加した場合を除き、参加時にミュートされます。
- 名簿イベントに対する以下の変更には、通知が表示されません。
  - 会議への参加者の参加
  - 会議からの参加者の退席
  - 会議からの参加者の中途退席
  - 招待者による会議の辞退
- 参加と退席のトーンはオフになります。
- Amazon Chime アプリケーションから参加した参加者は、大規模な会議エクスペリエンスの変更に関するメッセージを会議チャットで受け取ります。

ホストする会議では、大規模な会議エクスペリエンス設定をオフにできます。

大規模な会議エクスペリエンス設定をオフにするには

1. Amazon Chime アプリケーションで、名前の横の [Amazon Chime] メニューを選択します。
2. [Settings] (設定) を選択します。
3. [Meetings] を選択します。
4. [Meeting experience] で、[Mute new attendees, turn off join and leave tones, and suppress roster notifications] のチェックボックスをオフにします。
5. [Settings] ペインを閉じて、[Home] 画面に戻ります。

大規模な会議エクスペリエンス設定を再度オンにするには、手順 1~3 を繰り返します。[Mute new attendees, turn off join and leave tones, and suppress roster notifications] チェックボックスをオンにします。

## 代理人の任命

Amazon Chime Pro の権限を持っている場合は、他の Pro ユーザーに代理人のステータスを割り当てることができます。このステータスにより、会議の設定を代行したり、会議に参加して、主催者が使用できる会議のアクションにアクセスできるようになります。代表者が利用できる追加の会議アクションの詳細については、「[会議の主催アクション \(p. 39\)](#)」を参照してください。

### 代理人の任命

Amazon Chime デスクトップクライアントまたはウェブアプリケーションを使用して代理人を任命します。

代理人を任命するには

1. 自分の名前の横にある [Amazon Chime] メニューで [設定] を選択します。

2. [設定] で、委任。
3. [Add delegates] を選択します。
4. 連絡先の名前を検索して選択し、[追加] を選択します。

## Microsoft Outlook での代理人のアクセス許可の設定

Microsoft Outlook で Amazon Chime を使用する場合、一部の代理人は会議をスケジュールできない場合があります。所有者受信トレイに対するアクセス許可。代理人が会議をスケジュールできない場合は、次の手順を実行します。

デリゲート権限を設定するには

1. Outlook で、受信箱に対するコンテキスト (右クリック) メニューを開き、[プロパティ]。。
  - 受信箱プロパティ[] ダイアログボックスが表示されます。
2. [アクセス許可]、[] の順に選択します。を追加します。
  - ユーザーの追加[] ダイアログボックスが表示されます。
3. 代理人の名前を検索および選択し、[OK]。
  - それはあなたを受信箱プロパティ[] ダイアログボックス。
4. []アクセス許可でを開きます。アクセス許可一覧表示して選択所有者[] の順に選択します。適用。

## 代理人の削除

Amazon Chime デスクトップクライアントまたはウェブアプリケーションを使用して代理人を削除します。

代理人を削除するには

1. 自分の名前の横にある [Amazon Chime] メニューで [設定] を選択します。
2. [設定] で、[Meetings] を選択します。
3. リストから既存の代理人を選択し、[削除] を選択します。

## カレンダーアプリを使用して代理人として会議をスケジュールする

他のユーザーのカレンダーで会議を予定する代理人が、Microsoft Outlook カレンダーで Amazon Chime Outlook アドイン (p. 36)のいずれかを使用していない場合は、この手順に従うように会議のホストに依頼することで、会議を予定できます。

会議の主催者はこの手続きを始める前に、代理人として指名したユーザーに、Amazon Chimeにより代理人として設定されていることを確認するように依頼してください。詳細については、「[代理人の任命 \(p. 42\)](#)」を参照してください。

カレンダーアプリを使用して会議を委任するには

1. Amazon Chime デスクトップクライアントまたはウェブアプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議をスケジュールする) の順でクリックします。
2. [Generate a new ID] を選択します。
3. [Next] (次へ) を選択します。



4. [Select your calendar app] (カレンダーアプリケーションの背選択) で、[Other] (その他) を選択します。
5. [Copy addresses] (アドレスのコピー) を選択し、アドレスを新しい E メールメッセージの本文に貼り付けます。
6. [Copy attendee invitation] を選択し、この情報を同じ E メールに貼り付けます。
7. Amazon Chime アプリケーションで、[I am done] (完了) をクリックします。
8. 手順 1~7 を繰り返して 3 つの会議 ID を生成します。
9. 会議情報を含む E メールを代理人に送信します。

会議のホストからこの情報を受信した後、次の手順に従って会議のホストに代わって会議を予定します。

代理人として会議を予定するには

1. 会議のホストのカレンダーから、会議の予約を開くか、作成します。
2. 3 つの E メールアドレスのいずれかをコピーして [To (送信先)] フィールドに貼り付けます。例えば、E メールアドレスは `meet@chime.aws` や `ピン+## ID@chime.aws` になります。
3. 対応する会議の指示をコピーして予約の本文に貼り付けます。会議に参加するためのリンクが本文に含まれていることを確認します。例えば、リンクは `https://chime.aws/## ID` になります。
4. 他の会議の参加者を予約に追加して、会議の予定を完了します。

スケジュール設定している場合 back-to-back 会議や、1 つの会議が次の会議の時間帯にぎ込まれる可能性がある場合は、別のセットの会議情報を使用して他の会議をスケジュールします。

#### Note

代理人は、依頼者のカレンダーで自分の Amazon Chime 会議 ID を使用しないでください。使用すると、会議の予定に失敗したり、会議の参加者が複数の会議ブリッジに分割されたりすることがあります。

## Outlook アドインを使用して代理人として会議をスケジュールする

Outlook アドインを使用して会議を設定する場合は、会議を設定する対象のユーザーを選択するようプロンプトで指示されます。詳細については、「[Outlook 用アドインを使用した会議のスケジュール \(p. 36\)](#)」を参照してください。

## モデレート会議のスケジュール

Pro アクセス許可のある会議の主催者と代理人は、モデレーターが参加したときにのみ開始されるモデレート会議をスケジュールできます。モデレーターが参加するまで、モデレート会議の参加者は相互にやり取りすることはできません。音声、ビデオ、画面共有、会議チャット、およびビジュアル名簿は使用できません。モデレーターが会議を開始した後に会議を退席した場合でも、会議は終了するまで継続されません。

デフォルトでは、会議の主催者と代理人はモデレーター権限を持ち、会議には複数のモデレータを設定できます。主催者と代理人は、モデレーターパスコードを他の参加者と共有できます。また、モデレーターとして会議に参加することもできます。その場合、会議をロック、記録、終了し、他のすべての参加者をミュートできます。詳細については、[Amazon Chime アプリケーションを使用したモデレーターアクション \(p. 45\)](#) および [電話または室内ビデオシステムを使用したモデレーターアクション \(p. 46\)](#) を参照してください。

## モデレーターとしての会議への参加

会議のモデレーターは、電話、サポートされている SIP または H.323 室内ビデオシステム、あるいは Amazon Chime モバイル、デスクトップ、またはウェブアプリを介してモデレーター会議に参加するように指示されたら、モデレーターパスコードを入力できます。会議の主催者または代理人は、モデレーター会議に参加して Amazon Chime アプリケーションにサインインすると、モデレーターパスコードを入力しなくても、モデレーターとして会議に自動的に接続されます。

### Note

モデレーターとして会議に参加することは、現在、Alexa for Business ではサポートされていません。

## モデレーター会議のスケジュール

Amazon Chime アプリケーションからモデレーター会議をスケジュールします。

モデレーター会議をスケジュールするには

1. Amazon Chime アプリケーションで、[Meetings] (会議)、[Schedule a meeting] (会議のスケジュール) の順にクリックします。
2. [Meeting scheduling assistant] で、[Generate a new ID and require moderator to start] を選択します。
3. 4～8桁のモデレーターパスコードを入力します。
4. 他の会議オプションの選択を完了します。
5. [Copy moderator info] を選択し、モデレーター会議のモデレーター情報をコピーして貼り付けます。
6. 会議をモデレーターする参加者にモデレーター情報を送信します。モデレーターパスコードを保護するために、Amazon Chime 会議招待にはモデレーター情報が含まれていません。その情報をモデレーターに別途送信する必要があります。

### Note

既存の会議のモデレーターパスコードを追加または変更することはできません。モデレーターパスコードを忘れた場合は、新しい会議 ID とパスコードで会議を再スケジュールします。

いずれかの Amazon Chime Outlook アドインを使用する場合は、モデレーターされた会議をスケジュールするには、新しい ID を生成してモデレーターによる開始を必須にするを選択し、モデレーターのパスコードを入力します。会議のモデレーターとなる 1 人以上の参加者にモデレーターパスコードを送信します。

モデレーターパスコードのある会議の参加者は、会議に参加した後にパスコードを入力することで、モデレーターになることができます。会議中にモデレーターのパスコードを入力するには、Amazon Chime アプリケーションから [More] (詳細) を選択し、[Enter moderator passcode] (モデレーターパスコードの入力) を選択します。

## Amazon Chime アプリケーションを使用したモデレーターアクション

Amazon Chime アプリケーションを使用してサインインしモデレーター会議に参加する場合、モデレーターは会議の主催者および代理人と同じアクションを実行できます。使用可能なアクションのリストについては、「[会議の主催アクション \(p. 39\)](#)」を参照してください。

モデレーターがサインインせずにモデレーター会議に参加する場合、主催者アクションのうち以下のアクションにアクセスできます。

- 他のすべての参加者をミュートする。

- 会議の記録を開始および停止する。
- 会議をロックおよびロック解除する。
- すべての参加者の会議を終了する。

## 電話または室内ビデオシステムを使用したモデレーターアクション

電話またはサポートされている SIP または H.323 室内ビデオシステムを介してモデレート会議に参加する場合、モデレーターはダイヤルパッドから以下の追加の会議アクションを実行できます。

- 他のすべての参加者をミュートする— \*97
- 会議の記録を開始または停止する— \*2
- 会議をロックおよびロック解除する— \*4
- 全員に対して会議を終了する— ##
- メニューを見る (室内ビデオシステムのみ)— \*0

モデレーターを含むすべての会議の参加者は \*7 を押して、自身をミュートおよびミュート解除できます。

### Note

電話または室内ビデオシステムを介して開始された記録は、デフォルトで会議の主催者に送信されます。

## 主催者が退出したときに会議を再スケジュールする

会議主催者が組織を離れると、管理者またはアクティブディレクトリなどのシステムがアカウントを停止し、会議が非アクティブになります。

その場合、自動コールは機能しなくなりますが、定期的な会議と個別の会議はカレンダーアプリケーションに表示される場合があります。

また、既存の会議に対して別の会議ブリッジ ID を作成したり、以前の主催者の会議 ID を使用することはできません。会議のスケジュールを変更する必要があります。以下の手順に従います。

1. 組織から抜けた以前の主催者に会議の代理人に任命された場合は、カレンダーアプリケーションを使用して会議をキャンセルします。代理人でない場合は、ステップ 2 に進みます。
2. 新規に会議を作成し、スケジュールを設定します。次に、取り消した会議の参加者を招待します。会議を主催することもできますし、他の人に主催を依頼することもできます。

会議のキャンセルの詳細については、「[会議のキャンセル \(p. 37\)](#)」を参照してください。会議のスケジュール設定の詳細については、「[Amazon Chime を使用した会議のスケジュール \(p. 32\)](#)」を参照してください。

# Amazon Chime チャットを使用した コラボレーション

Amazon Chime では、Amazon Chime チャットと会議内チャットの 2 つのチャット方法があります。このセクションのトピックでは、Amazon Chime チャットの使用方法について説明します。これは、会議に参加していないときに使用する画面です。会議でチャットを使用する方法については、「」を参照してください。[会議内チャットの使用 \(p. 21\)](#)。

Amazon Chime チャットでは、同僚と直接、グループ、またはチャットルームでチャットすることができます。最大 50 メガバイトの添付ファイル、連絡先、会話、チャットルームの検索、すべてのデバイスでの会話の表示を行うことができます。

[] に移動することもできます。最近のメッセージから 1 対 1 やグループの過去 7 日間のメッセージを最新のものから表示するか、すべてのメッセージをクリックして、チャットの会話履歴をすべて参照できます。重要なスレッドを整理するには、[お気に入り] を使用します。

チャットウィンドウでは、次のステータスは、ユーザーがチャット可能かどうかを示します。

- 緑のチェックマーク — ユーザーはオンラインです。
- 赤 — ユーザーは退席中です。
- 青い時計のアイコン — ユーザーはアイドル状態です。
- グレーのフォワードスラッシュ — ユーザーはオフラインです。
- 緑のモバイルアイコン — ユーザーはモバイルでオンラインです。
- グレーのロックアイコン — ユーザーのプレゼンスは非表示です。このステータスを設定するには、モバイルデバイスまたは Amazon Chime ウェブアプリケーションから、設定、可用性情報を誰とも共有する。
- [Do not disturb (サイレント)] アイコン — ユーザーのステータスが邪魔しないでください。チャットの通知と会議の自動コールはミュートされます。

このセクションの内容

- [Amazon Chime で他のユーザーとのチャットする \(p. 47\)](#)
- [Amazon Chime で複数のユーザーとのチャットする \(p. 48\)](#)
- [チャットルームの作成 \(p. 49\)](#)
- [チャット機能の使用 \(p. 50\)](#)
- [チャットの設定を調整する \(p. 52\)](#)
- [チャットルームへの Webhook の追加 \(p. 53\)](#)
- [Chatbot の使用 \(p. 54\)](#)

## Amazon Chime で他のユーザーとのチャットする

Amazon Chime チャットでは、Amazon Chime を使用して、他のユーザーと 1 対 1 のチャット会話を行うことができます。そのチャットをインスタント会議に変更するのも簡単です。チャットではなくメッセージを希望する場合は、通話履歴を使用して、メッセージを送る連絡先を検索および選択できます。

他のユーザーと直接チャットするには

1. Amazon Chime クライアントから、次のいずれかを実行します。
  - 左側のペインでユーザーの名前を選択します。

- [Message (メッセージ)] を選択し、名前を選択します。

#### Note

目的の名前が表示されない場合は、[Contacts (連絡先)] を選択します。連絡先を検索するか、招待します。

2. 最も使用しているデバイスがデスクトップの場合、メッセージはデスクトップアプリに送信されます。離席中、またはモバイルデバイスを使用している場合は、Amazon Chime からプッシュ通知がモバイルアプリに送信されます。
3. インスタント会議を開始するには、右上隅の電話アイコンを選択して相手呼び出します。

チャット会話中に、チャットのメンバーを編集して、選択したユーザーで新しいグループチャット会話を作成できます。詳細については、「[Amazon Chime で複数のユーザーとのチャットする \(p. 48\)](#)」を参照してください。

履歴から他のユーザーにメッセージを送信するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントから、会議と通話で、通話履歴。
  - [Amazon Chime] モバイルアプリから、[] を選択します。呼び出し。
2. 連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
3. [メッセージ] を選択します。

## Amazon Chime で複数のユーザーとのチャットする

Amazon Chime では、最大 50 人のユーザーに同じメッセージを送信することができます。また、複数のユーザーとのチャット会話中に、選択したユーザーのみで新しいチャット会話を作成できます。

複数のユーザーに同じメッセージを送信するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップクライアントから、[] を選択します。メッセージ。
  - モバイルアプリから、[Messages and Rooms (メッセージとルーム)] を選択します。
2. [To (送信先)] フィールドで、最大 50 人のユーザーを追加します。
3. メッセージを入力します。

最も使用しているデバイスがデスクトップの場合、メッセージはデスクトップアプリに送信されます。デスクトップやモバイルデバイスから離れている場合、Amazon Chime はプッシュ通知としてモバイルアプリにメッセージを送信します。グループチャットからインスタント会議を開始するには、右上隅の電話アイコンを選択してグループ内のユーザー全員を呼び出します。

チャット会話中に、チャットのメンバーを編集して、選択したユーザーのみで新しいチャット会話を作成できます。

チャット会話メンバーを編集するには

1. Amazon Chime デスクトップクライアントまたはモバイルアプリから、編集するチャット会話を選択します。
2. [Chat settings (チャット設定)] を選択します。
3. [Edit members (メンバーを編集)] を選択します。

4. [To (送信先)] フィールドで、グループチャットに対してユーザーを追加または削除します。

メンバーを追加または削除すると、Amazon Chime は選択したユーザーのグループとの以前の会話をすべてロードします。選択したグループと以前に会話がない場合、Amazon Chime は新しい空のグループチャットを作成します。

グループチャットから自身を削除するには

- グループチャットを作成した人に連絡して会話から削除するように依頼してください。

## チャットルームの作成

プロジェクトで非公式にコラボレーションしたり、エスカレーション時に他のユーザーを招待したり、トピックについてチームで継続的に話し合ったりするために、チャットルームを作成できます。チャットルームに招待できるユーザー数や、各ユーザーが参加できるチャットルームの数は制限されてません。

チャットルームを作成するには

1. [Room] (ルーム)、[New Room] (新しいルーム) の順に選択します。
2. チャットルームの名前を入力し、[作成] をクリックします。
3. 連絡先リストからメンバーを追加します。
4. Amazon Chime 通知が招待者に送信され、チャットルームがデスクトップアプリで自動的に開きます。(モバイルユーザーの場合はプッシュ通知が送信されます)
5. メンバーはチャットルームの右側に表示されます。
6. インスタント会議を開始するには、受話器アイコンを選択後、1人のメンバー、複数のメンバー、チャットルーム全体を選択します。
7. チャットルームは閉じるが、メンバーを変更しない場合は、チャットルームの名前の横にある赤い X を選択します。
8. チャットルームを離れる場合 (戻るには再招待が必要) は、[設定]、[Leave the chat room] (チャットルームを離れる) の順に選択します。

Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用している場合は、チャットルームの URL を他のユーザーと共有できます。詳細については、「[Amazon Chime ウェブアプリケーションのチャット機能 \(p. 58\)](#)」を参照してください。

## チャットルームの管理

チャットルーム管理者は、名前の横にクラウンアイコンが表示されます。管理者は、メンバーの追加または編集、チャットルームの編集およびポリシーの招待、チャットルームおよびスレッド履歴の削除を [設定] から行うことができます。また、チャットルーム管理者は、Amazon Chime アカウント管理者がこのアカウントで Chatbot を有効にしている場合にチャットルームに Chatbot を追加することもできます。詳細については、「[Chatbot の使用 \(p. 54\)](#)」を参照してください。

管理者のみの場合は、チャットルームを離れることはできません。離れる前に、他のメンバーを管理者に昇格させる必要があります。

他のユーザーを管理者にするには、[設定]、[Edit Members] (メンバーの編集) の順に進み、メンバーを選択後、[Make Administrator] (管理者に設定) を選択します。

## 通知の送信

チャットルームでは会話が継続するため、新しいメッセージの受信時に分かるように、通知音 (デスクトップの音またはモバイルデバイスのプッシュ通知) を出すことができます。

@ と入力するか、[At-mention] (送信先) を選択後、メンバー名、チャットルーム全体、または現在のメンバーを選択します。新しいメッセージは、選択したメンバーに太字で表示されます。また、メンバーの名前は強調表示されます。メンバーはオンラインだが、チャットルームが閉じている場合、チャットルームは、画面上に自動的にポップ表示されます。

#### Note

[@all] や [@present] の通知は、ユーザーが 50 名を超えるチャットルームでは有効にできません。ユーザーが 50 名を超える場合、Windows ユーザーが @ を入力してチャットルームメンバーにメンションしても、チャットルームの [At-mention] リストにメンバーのステータスは表示されません。

## チャットルームへの参加

チャットルームに参加するには、チャットルームの招待を承認します。デフォルトでは、チャットルームの管理者のみ、新しいメンバーをチャットルームに招待することができます。チャットルームのメンバー全員が新しいメンバーを招待できるようにするには、管理者が [Chat room settings (チャットルームの設定)]、[Edit chat room (チャットルームの編集)] の順に選択します。次に、[Who can invite new members to this room?] で、[All members (すべてのメンバー)] を選択します。

## チャット機能の使用

Amazon Chime チャットで次の機能を使用できます。

#### 入力中の検索

連絡先、会話、チャットルームを検索し、検索バーに入力中に結果の表示が開始されます。Enter キーを押すと、すべてのコンテンツを検索できます。

#### 外部コンテンツ URL のプレビュー

外部サイトの URL を貼り付けるときに、タイトル、説明、サムネイルなどのコンテンツのプレビューを表示します。

#### メッセージのアクション

メッセージのアクションは、メッセージの横のメニューに表示されます。[Copy (コピー)] を選択して、メッセージをクリップボードにコピーします。[Quote message (メッセージの引用)] を選択して、選択したメッセージをメッセージの作成フィールドに引用として挿入します。メッセージを削除するように管理者にレポートするには、[Copy message ID (メッセージ ID のコピー)] を選択してメッセージ ID 情報をクリップボードにコピーし、その情報を管理者に送信します。

#### マークダウンとコードブロックのリッチテキストのサポート

を使用する [Markdown 構文](#) では、太字のフォント、リスト、見出しレベル、およびその他のオプションを使用してテキストを書式設定します。Amazon Chime はコードブロックの送信もサポートしています。詳細については、「[マークダウンメッセージの送信 \(p. 51\)](#)」および「[メッセージでのコードブロックの送信 \(p. 52\)](#)」を参照してください。

#### 絵文字および .gif のサポート

ミーティングのチャットではなく、Amazon Chime チャットに絵文字を挿入するには、絵文字を選択します。チャット入力フィールドの横にあります。または、[] を選択することもできます。ファイルを添付するに保存された .gif ファイルをチャット入力フィールドにアップロードしてインラインで表示するか、マークダウンを使用してウェブから .gif ファイルを表示します。

会議中にチャットメッセージで絵文字を送信することもできますが、使用方法はマシンと Chime の実行方法によって異なります。Amazon Chime デスクトップクライアントを PC または Mac で実行する場合は、絵文字コード、コロンで囲まれた単語または数字。Amazon Chime をブラウザで、または iOS および Android マシンで実行する場合は、絵文字ピッカーを使用します。マークダウンの使用

の詳細については、「[マークダウンメッセージの送信 \(p. 51\)](#)」を参照してください。会議チャットで絵文字コードを使用する方法については、「[」を参照してください。会議のチャットメッセージに絵文字を追加 \(p. 21\)](#)。

#### ファイルのドラッグアンドドロップ

ファイルをチャットペインにドラッグアンドドロップするか、クリップボードからイメージを直接コピーアンドペーストします。

## マークダウンメッセージの送信

を使用して Amazon Chime チャットメッセージを送信するには [Markdown 構文](#) 「」と入力します。/mdメッセージの先頭にスペースを入力します。マークダウン構文を使用してメッセージを作成します。[Enter] キーを押して、送信します。

次の例は、マークダウン構文を使用して Amazon Chime チャットメッセージを書式設定する方法を示しています。

```
/md **Hello world!**
```

送信されると、メッセージは次のようになります。

```
Hello world!
```



以下の例では、マークダウン構文を使用して .gif ファイルへのウェブリンクを書式設定する方法を示しています。これにより、Amazon Chime チャットメッセージに .gif ファイルが表示されます。

```
/md 
```




## チャットメッセージに絵文字を追加する

チャットメッセージに絵文字はいつでも追加できます。Amazon Chime chat&mdash;ミーティングのチャットではなく、&mdash;絵文字を選択します。チャット入力フィールドの横にあるアイコンをクリックし、追加する絵文字を選択します。

次の表に、いくつかの一般的な絵文字を挿入するためのマークダウンを示します。コードを入力またはコピーして貼り付けて、Enter。各コードをコロン (:) で開始および終了することを忘れないでください。:)

[Name] (名前)	コード	イメージ
サムアップサムズ	:+1:	
サムズダウン	:-1:	



[Name] (名前)	コード	イメージ
スマイル	:smiley:	
しかめちやめ	:frowning:	
ブラッシュ	:blush:	

絵文字コードの完全なリストについては、Web FX を参照してください。[絵文字チートシート](#)。

## メッセージでのコードブロックの送信

Amazon Chime チャットメッセージでコードブロックを送信するには、「`」`と入力します。`/code`メッセージの先頭にスペースを入力します。コードブロックをコピーしてメッセージに貼り付けます。[Enter] キーを押して、送信します。

次の例は、Amazon Chime チャットメッセージでコードブロックを送信する方法を示しています。

```
/code CreateBotRequest createBotRequest = new CreateBotRequest()  
    .withAccountId("chimeAccountId")  
    .withDisplayName("exampleBot")  
    .withDomain("example.com");  
chime.createBot(createBotRequest);
```

送信されたメッセージが Amazon Chime に表示される例を次に示します。

```
CreateBotRequest createBotRequest = new CreateBotRequest()  
    .withAccountId("chimeAccountId")  
    .withDisplayName("exampleBot")  
    .withDomain("example.com");  
chime.createBot(createBotRequest);
```

## チャットの設定を調整する

Amazon Chime アプリでチャット設定を調整します。アベイラビリティステータスを共有するかどうかを選択できます。チャットのフォントサイズを選択することもできます。

可用性のステータスを共有または共有停止するには

1. Amazon Chime アプリで、自分の名前の横にある [Amazon Chime] メニューを開きます。

2. 選択設定,将軍。
3. を使用する場合でアベイラビリティステータスを共有するで、次のいずれかを選択します。
  - 全員
  - 誰もいない
4. [Settings (設定)] ペインを閉じて、[Home (ホーム)] 画面に戻ります。

チャットのフォントサイズを選択するには

1. Amazon Chime アプリで、自分の名前の横にある [Amazon Chime] メニューを開きます。
2. 選択設定,将軍。
3. を使用する場合チャットフォントサイズで、使用可能なフォントサイズを 1 つ選択します。
4. [Settings (設定)] ペインを閉じて、[Home (ホーム)] 画面に戻ります。

チャットメッセージの通知を表示するには

1. Amazon Chime でチャットルームを選択します。
2. 選択設定,通知の設定。
3. []通知レベル[] で、必要なオプションを選択します。
4. 必要に応じて、Amazon Chime 設定通知をオンまたはオフにするには、会議やチャットの通知を有効にし、通知ドットを表示します。

## チャットルームへの Webhook の追加

Webhook は、プログラムでチャットルームにメッセージを送信します。たとえば、Webhook は新しい高優先度チケットの作成についてカスタマーサービスチームに通知を送信し、チケットへのリンクをチャットメッセージに追加できます。Webhook を使用するには、カスタムデプロイ、または外部システムと Amazon Chime を統合させるサードパーティー製のツールが必要です。詳細については、「」を参照してください。 [Amazon Chime の Webhooks](#) の Amazon Chime 開発者ガイド。

Webhook はチャットルームでのみ機能します。は共有できません。Amazon Chime チャットルーム管理者は、1 つのチャットルームに Webhook を追加できます。

Webhook メッセージをマークダウンで書式設定でき、絵文字を含めることができます。HTTP リンクや E メールアドレスは、クリック可能なリンクとしてレンダリングされます。Webhook は現在、添付ファイルをサポートしていません。メッセージに @All や @Present と注釈を入れ、チャットルームのすべてのメンバーや現在のメンバーにそれぞれアラートを出すこともできます。チャットルーム参加者を直接 @mention するには、エイリアスまたは完全な電子メールアドレスを使用します。たとえば、@alias や @alias@domain.com などです。

### Note

Amazon Chime チャットルームのメンバーは、Webhook を操作したり、Webhook にメッセージを返信することはできません。

チャットルームに Webhook を追加するには

### Note

これらの手順を完了させるには、Amazon Chime 管理者である必要があります。

1. Amazon Chime デスクトップクライアント (Windows または macOS) を開き、目的のチャットルームを開きます。

2. 右上隅の歯車アイコンを選択してから、[Manage webhooks] (webhook の管理) を選択します。
3. 左受信する Webhook とボットを管理する] ダイアログボックスで、[] を選択します。Webhook を追加で、Webhook の名前を入力して、作成。
4. 作成した webhook がリストに表示されていることを確認し、URL をコピーするをクリックして、Webhook URL をクリップボードにコピーします。
5. Webhook 開発者に Webhook URL を送信します。

Webhook 開発者は、アプリケーションで Webhook URL を使用して、Amazon Chime チャットルームにメッセージを送信できるようにします。Webhook は、横に名前がついた Webhook アイコンでチャットルームの詳細に表示されます。Webhook によって送信されたチャットルームメッセージは、チャットルームで Webhook 名の下に表示され、その後に (Webhook) が続きます。

## Chatbot の使用

チャットボットを使用すると Amazon Lex を使用でき、AWS Lambda、その他AWSサービスを使用して、サポートチケットの作成や内部システムのデータのクエリなどの一般的なタスクを合理化します。

チャットボットの作成と使用のプロセスは、以下の広範な手順に従います。

- Amazon Chime エンタープライズアカウントのシステム管理者は、チャットボットを作成します。管理者と Amazon Chime を統合させる方法の詳細については、「」を参照してください。[チャットボットの Amazon Chime 開発者ガイド](#)。
- 必要に応じて、チャットルーム管理者はチャットボットをチャットルームに追加します。チャットボットを操作できるのは、同じ Amazon Chime アカウントのメンバーによって作成されたチャットルーム内でのみチャットボットを操作することができます。

## チャットルームへの Chatbot の追加

チャットルーム管理者のみがチャットルームに Chatbot を追加できます。チャットルームは、Amazon Chime Enterprise アカウントのメンバーが作成する必要があります。

開始する前に、Amazon Chime アカウント管理者からボットの E メールアドレスを取得します。

チャットルームに Chatbot を追加するには

1. Amazon Chime デスクトップクライアントまたはウェブアプリケーションを開きます。
2. 右上隅の歯車アイコンを選択してから、[Manage webhooks and bots (ウェブフックとボットの管理)] を選択します。
3. [Add bot (ボットの追加)] を選択します。
4. [E メールアドレス] に管理者から提供された Chatbot の E メールアドレスを入力します。
5. [Add] (追加) を選択します。

Chatbot 名がチャットルーム一覧に表示されます。チャットボットの使用方法の詳細については、Amazon Chime アカウント管理者によって提供される必要があります。

お客様が Chatbot の追加先のチャットルームのメンバーである場合は、Chatbot とやり取りできます。「@*botDisplayName*」と入力し、Chatbot で有効な任意のコマンドを含めます。各 Chatbot は Amazon Chime アカウントで一意的であるため、Chatbot コマンドについては管理者に問い合わせてください。

# Amazon Chime を使用した電話番号のダイヤル

Amazon Chime 管理者によってお客様のアカウントに対応する呼び出しオプションが有効化されている場合、Amazon Chime クライアントを使用して公衆交換電話網 (PSTN) の電話番号をダイヤルできます。PSTN 電話番号への SMS メッセージの送信、連絡先への PSTN 電話番号の追加、ボイスメールへのアクセスができます。詳細については、「」を参照してください。[\[Amazon Chime\] での電話番号の管理の \[Amazon Chime\] 管理者ガイド](#)。

過去30日間の電話番号や連絡先に電話をかけたり、メッセージを送ったりすることもできます通話履歴、で会議と通話。

## Note

Amazon Chime は必ずしも電話に代わるものではありません。緊急通報は米国内でのみ行うことができます。

## 電話番号をダイヤルする

電話番号をダイヤルするには

1. [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントからホーム[] ページで、[]電話番号をダイヤルする。
2. [電話番号] には、国コードと電話番号をハイフンなしで入力してください。例えば、+12065550100。
3. [ダイヤル] を選択します。

電話をかけた相手が応答すると、Amazon Chime でインスタントミーティングが開きます。Amazon Chime Pro の権限を持つミーティングホストとして、MOREを使用して、通話する別の人を招待したり、会議の設定を変更できます。詳細については、「[会議の主催アクション \(p. 39\)](#)」を参照してください。

履歴から電話番号を呼び出すには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントから、[] で []会議と通話で、通話履歴。
  - [Amazon Chime] モバイルアプリから、[] を選択します。呼び出し。
2. 電話番号または連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
3. [Calls (通話)] を選択します。

## Amazon Chimeで緊急電話をかける

Amazon Chime Business Calling の電話番号があり、アウトバウンドコールが有効になっている場合は、米国で緊急電話をかけることができます。

アウトバウンドコールを使用すると、Amazon Chime デスクトップ、ウェブ、またはモバイルクライアントから次の方法でコールを開始できます。

- Windows、macOS、Web クライアント:
  - リポジトリの [ホーム] タブで、[電話番号をダイヤルするからのクイックアクションリスト]。
  - 選択会議 [ ] の順に選択します。電話番号をダイヤルする。
  - ナビゲーションペインで、[ミーティングアクションとコールアクションアイコン]、の右側にあります。会議と通話 [ ] の順に選択します。電話番号をダイヤルする。
  - 選択通話履歴下会議と通話で、[着信、不在着信、または送信] リストで、[コールログアクションアイコン] を選択し、電話。
- iOS および Android:
  - 選択呼び出しを選択し、ダイヤルパッドアイコンを選択します。
  - 選択呼び出しとなる。通話履歴をクリックし、前のアウトバウンド番号を選択します

ビジネス発信番号とアウトバウンドコールが有効になっているすべてのユーザには、電話番号をダイヤルする: Amazon Chime は、お使いの電話に代わるものではなく、米国外での緊急通話には使用できません。

Amazon Chime Business Calling を使用するには、デバイスがネットワークに接続されている必要があります。そうでない場合は、選択して電話をかけるダイヤルは完了しません。

## 1つの電話番号への SMS メッセージの送信

Amazon Chime 管理者によってアカウントで SMS メッセージが有効化されている場合、連絡先の電話番号に SMS メッセージを送信できます。

SMS メッセージを連絡先の電話番号に送信するには

1. [Amazon Chime] クライアントから、[ ] を選択します。Message。
2. 以下のいずれかを実行します。
  - 新しい連絡先には、国番号と電話番号をハイフンなしで入力します。例えば、+12065550100。[Create a new contact (新しい連絡先の作成)] を選択します。
  - 既存の連絡先の場合は、連絡先を検索して選択します。
3. メッセージを入力します。Enter キーを押して、送信します。

SMS メッセージが電話番号に送信され、あなたと受信者の間のチャット会話が Amazon Chime で開きません。チャットの受信者に電話をかけるには、チャット会話の電話アイコンを選択します。

### Note

ショートコードに対するテキストメッセージはサポートされていません。

履歴から電話番号に SMS メッセージを送信するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントから、[ ] で [会議と通話で、通話履歴]。
  - [Amazon Chime] モバイルアプリから、[ ] を選択します。呼び出し。
2. 電話番号または連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
3. [メッセージ] を選択します。

## 連絡先への電話番号の追加

電話番号を [連絡先] リストに追加できます。一度作成した連絡先名を編集するには、[連絡先] リストから 1 つの連絡先を検索して選択し、[Edit contact name (連絡先名の編集)] を選択します。

連絡先の電話番号を追加するには

1. [Amazon Chime] クライアントから、[] を選択します。連絡先。
2. 追加する国コードと電話番号をハイフンなしで入力します。例えば、+12065550100。
3. [Create a new contact (新しい連絡先の作成)] を選択します。

履歴から連絡先に電話番号を追加するには

1. 以下のいずれかを実行します。
  - [Amazon Chime] デスクトップまたはウェブクライアントから、[] で []会議と通話で、通話履歴。
  - [Amazon Chime] モバイルアプリから、[] を選択します。呼び出し。
2. 電話番号または連絡先を選択して、アクションメニューを開きます。
3. [Add to my contacts (連絡先に追加)] を選択します。

## ボイスメールへのアクセス

管理者によって受信通話が有効化されている場合、PSTN 電話番号から未回答および拒否した通話はボイスメールにリダイレクトされます。

### Note

ボイスメールは現在、PSTN 電話番号から受信した通話のみでサポートされます。[Amazon Chime] ユーザーからの着信呼び出しはボイスメールにルーティングされません。

[Amazon Chime] でボイスメールにアクセスするには

- [Amazon Chime] クライアントから、最新のメッセージで、Amazon Chime ボイスメール。

各ボイスメールは、リンクされた MP3 ファイルとしてアクセスできます。

[Contacts (連絡先)] リストの PSTN 電話番号からボイスメールを受信した場合、連絡先の [Recent Messages (最新のメッセージ)] からボイスメッセージファイルにアクセスできます。

# Amazon Chime ウェブアプリケーションの使用

Amazon Chime ウェブアプリケーションは、Amazon Chime 会議とチャットをブラウザに提供します。このウェブアプリケーションは、初めてを使用する場合でも、クライアント、ペンダー、および他のサードパーティーが簡単に会議に参加できるようにします。会議に参加するために、アカウントを作成したり、ダウンロードを実行したりする必要はありません。Amazon Chime アカウントを持つユーザーは、ダウンロード可能なクライアントで利用可能な同じ機能の多くにアクセスするためにサインインすることができます。これは、Amazon Chime デスクトップおよびモバイルアプリでサポートされないオペレーティングシステムのユーザー、Amazon Chime デスクトップおよびモバイルアプリをダウンロードできないユーザー、またはウェブアプリケーションを希望するユーザーに便利なオプションです。

ウェブアプリケーションからの会議への参加とスケジュールは、Amazon Chime デスクトップおよびモバイルアプリと同様に動作します。詳細については、「[Amazon Chime を使用した会議への参加 \(p. 10\)](#)」および「[Amazon Chime を使用した会議のスケジュール \(p. 32\)](#)」を参照してください。ウェブアプリを使用して会議に参加する出席者は、画面の表示や共有、ビデオの表示や共有、会議の参加者一覧の使用ができます。また、会議チャットに参加したり、スマートフォンから、またはコンピュータのオーディオを通じてダイヤルインしたりできます。

また、管理者から Amazon Chime 電話機能が有効にされている場合、会議の出席者は、電話番号で電話を受ける Amazon Chime が自分の希望する電話番号で電話をかけるようにしましょう。

Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用するには、にサインインします。<https://app.chime.aws/> ウェブブラウザから。

## Note

Amazon Chime でダウンロード可能なクライアントは、サポートされるオペレーティングシステムでビデオ、画面共有、リモートデスクトップコントロール、およびその他の機能の最も一貫性の高いエクスペリエンスを提供します。詳細については、「[ダウンロード可能なクライアント](#)」を参照してください。

## サポートされるブラウザ

Amazon Chime ウェブアプリケーションは、Google Chrome または Mozilla Firefox で最適に動作します。モバイルブラウザは現在サポートされていません。

サポートされるブラウザの完全なリストについては、「[ブラウザ要件 \(p. 4\)](#)」を参照してください。

## Amazon Chime ウェブアプリケーションのチャット機能

Amazon Chime ウェブアプリケーションのチャット機能として、メッセージの直接送信、ウェブアプリケーションの URL を使用したチャットルームアクセスのリクエスト、ブラウザコントロールを使用した操作を行うことができます。

また、ウェブアプリケーションでは、キーボードショートカットを使用することもできます。「Ctrl + /」と入力して Windows ショートカットを表示するか、「cmd + /」と入力して macOS のショートカットを表示します。

ウェブアプリケーションの URL を使用して直接的なメッセージを送信するには

- URL により、ブラウザでユーザーへの直接的なメッセージを開きます。企業ディレクトリや wiki などの内部ウェブページのリンクを使用して、他のユーザーにメッセージを送信できます。

URL の形式は `https://app.chime.aws/conversations/new?email=joe@email.com` です。joe@email.com はメッセージ受信者の電子メールアドレスです。目的の受信者は送信者の連絡先に含まれている必要があります。

ウェブアプリケーションでのチャットルームの URL をユーザーに送信するには

1. Amazon Chime ウェブアプリケーションで、チャットルームに移動します。
2. ウェブブラウザのナビゲーションバーからチャットルームの URL をコピーし、それをユーザーに送信してチャットルームのディスカッションに参加するか、その場所へのアクセスをリクエストします。
3. ユーザーは、アクセス権がある場合は URL を使用してチャットルームを開くことができ、アクセス権がない場合はアクセスをリクエストできます。
4. チャットルーム管理者は、ユーザーがアクセスをリクエストしたことの通知をチャットルームで受け取り、通知に含まれているリンクを使用してアクセス権限を付与できます。

ブラウザコントロールを使用して移動するには

- ブラウザの [戻る] ボタンおよび [進む] ボタンを使用して、アクセスしたルームと会話内を移動します。Amazon Chime ウェブアプリケーションの各ルームと会話には、独自の URL があります。

## Amazon Chime ウェブアプリケーションの会議音声オプション

Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用して会議に参加するときは、以下の音声オプションから選択します。

コンピューターのマイクとスピーカーを使用する

Amazon Chime は、コンピューターのインターネット接続を使用して高品質のオーディオを提供します。

電話番号で電話を受ける

管理者から Amazon Chime 電話機能が有効にされている場合、Amazon Chime がユーザーの任意の電話番号で電話します。この機能は、信頼性の低いインターネット接続や低速のインターネット接続に推奨されます。Amazon Chime が電話する電話番号の宛先国によって、異なる料金が適用されます。Amazon Chime 料金の詳細については、「」を参照してください。<http://chime.aws>。

手でダイヤルインし、会議 PIN を入力する

Amazon Chime は、ダイヤルイン電話番号と一意の会議 ID を提供します。このオプションは、信頼できないか低速なインターネット接続に推奨されます。選択するダイヤルインオプションによっては、料金が発生する場合があります。

別のオーディオソースを使用している、または既に接続している

このオプションは、既にスマートフォンを使用してダイヤルインしているか、既にコンピューターのオーディオに接続されている別の出席者と同じルームにいる場合に推奨されます。

Amazon Chime ウェブアプリケーションは、デフォルトのオーディオデバイスを使用します。Mozilla Firefox を使用して会議に参加している場合は、ブラウザの設定で別の音声入力ソースを選択できます。



## Amazon Chime ウェブアプリケーションの画面共有オプション

最新の 3 つのバージョンの Mozilla Firefox または Google Chrome を使用している場合は、画面やアプリケーションウィンドウを共有できます。画面共有は、Chrome バージョン 72 および Firefox バージョン 66 以降で利用できます。

画面またはアプリケーションウィンドウを共有するには

1. Amazon Chime ウェブアプリケーションで、Screen,画面共有を開始。
2. ドロップダウンメニューから、共有するアプリケーションウィンドウまたは画面を選択します。
3. メッセージが表示されたら、[Allow the browser to share (ブラウザの共有を許可する)] を選択します。
4. 別のアプリケーションウィンドウまたは画面を選択するには、[Screen (画面)]、[Change screen share source (画面共有ソースを変更)] の順に選択します。
5. 共有を停止する準備ができたなら、[Screen (画面)]、[Stop screen share (画面共有を停止)] の順に選択します。

### Note

別の参加者が会議を引き継ぐ場合、または会議が終了した場合、共有は自動的に停止します。

## Amazon Chime ウェブアプリケーションでサポートされていない機能

以下の機能は、Amazon Chime ウェブアプリケーションでは現在サポートされていません。

### リモートデスクトップコントロール

現在、リモートデスクトップコントロールはサポートされていません。

# Amazon Chime Meetings App for Slack の使用

Slack では、Amazon Chime Meetings App for Slack を使用して、組織またはワークスペース内のユーザーと即時の会議や通話を開始できます。Slack のユーザー認証情報を一度入力するだけで、Amazon Chime のアカウントやユーザープロフィールは必要ありません。

ワークスペースや組織で通話や会議を開始する方法について、次の手順で説明します。これらの手順を実行できない場合は、管理者に問い合わせてください。

即時の会議または通話を開始するには

1. Slack スレッドまたはチャンネルで、次のいずれかを行ってください。
  - [Calls] を選択します。
  - `/chime` と入力します。
2. Amazon Chime Meetings App for Slack を初めて使用する場合は、認証のプロンプトに従ってサインインします。

通話が自動的にブラウザで開きます。Slack スレッドやチャンネルの他のユーザーは、[参加] を選択して会議や通話に参加します。

Slack の組織またはワークスペースの管理者であれば、Amazon Chime Meetings App for Slack を組織またはワークスペースに設定することができます。詳細については、「Amazon Chime 管理者ガイド」の「[Setting up the Amazon Chime Meetings App for Slack](#)」(Slack 用 Amazon Chime Meetings アプリケーションの設定) を参照してください。

# Amazon Chime 管理者からのサポート情報

Amazon Chime 管理者から Amazon Chime への参加を招待し、後で Amazon Chime で問題が発生した場合は、その管理者に連絡してサポートを依頼してください。次に、管理者はユーザーに代わってサポートリクエストを送信します。

## Note

管理者と仕事をするには、チームアカウントまたはエンタープライズアカウントに属している必要があります。

管理者で、サポートリクエストの提出に関するサポートが必要な場合は、[管理者サポートの取得](#)の Amazon Chime 管理者ガイド。

可能な場合は、管理者に次の情報を提供します。

- 問題についての詳しい説明。
- タイムゾーンを含む、問題が発生した時刻。
- お前の Amazon Chime バージョン。バージョン番号を確認するには:
  - Windows で、ヘルプ, Amazon Chime について。
  - OS X で、Amazon Chime, Amazon Chime について。
  - iOS および Android では、[設定]、[詳細] を選択します。
  - ウェブアプリケーションで、名前の横から [] を選択します。Amazon Chime メニュー, Amazon Chime について。
- ログ参照 ID。この ID を見つけるには:
  - Windows と OS X では、ヘルプ, 診断ログの送信。
  - iOS および Android では、[設定]、[Send Diagnostic Logs] (診断ログの送信) を選択します。
  - ウェブアプリケーションで、名前の横から [] を選択します。Amazon Chime メニュー, 設定, 診断ログの送信。
- 問題が会議に関連している場合は、会議 ID です。

## Note

Amazon Chime アカウントを個別のユーザーとして、または管理者のいないグループの一部として作成した場合は、Amazon Chime アシスタントを使用して添付ファイルを取得したり、アカウントを削除したりできます。詳細については、「[Amazon Chime Assistant の使用 \(p. 62\)](#)」を参照してください。次のオンラインユーザーフォーラムを使用することもできます。<https://answers.chime.aws/Amazon Chime> を観て [ユーザービデオ](#)。

## Amazon Chime Assistant の使用

Amazon Chime Assistant は、チャットメッセージに添付されたファイルを取得したり、アカウントを削除するためのリクエストを送信するために使用できるセルフサービスツールです。

ツールを使用するには、以下の要件を満たしている必要があります。

- Amazon Chime アカウントをお持ちです。
- Amazon Chime クライアント、デスクトップまたはモバイルのいずれかを使用します。
- チームアカウントまたはエンタープライズアカウントに属していません。つまり、管理者があなたを Amazon Chime に参加するよう招待しなかったことを意味します。

#### 目次

- [Amazon Chime Assistant のセットアップ \(p. 63\)](#)
- [サポートされているコマンド \(p. 63\)](#)

## Amazon Chime Assistant のセットアップ

Amazon Chime Assistant を使用し始める前に、セットアップする必要があります。

Amazon Chime Assistant をセットアップするには

1. 次のクライアントのいずれかを使用して Amazon Chime アカウントにログインします。
2. 連絡先として `assistant_no_reply@chime.aws` を招待します。
  - デスクトップアプリで、[Contacts] (連絡先)、[Invite contact] (連絡先を招待する) を選択します。
  - モバイルアプリでは、[Contacts] (連絡先) タブで右上の [+] を選択します。
3. [Amazon Chime Assistant (Webhook)] を使用して 1:1 チャットスレッドを開始します。
4. [Message] (メッセージ) を選択し、[Amazon Chime Assistant] を [To:] (宛先:) フィールドに追加します。
5. サポートされているコマンドを入力します。詳細については、「[サポートされているコマンド \(p. 63\)](#)」を参照してください。

## サポートされているコマンド

Amazon Chime Assistant は、次のコマンドをサポートします。

- 添付ファイルを取得する 1:1 チャット、グループチャット、自分が作成したチャットルームに自分がアップロードした添付ファイルにアクセスできます。

このコマンドをチャットメッセージとして Assistant に送信すると、次のような手順が表示されます。

[To confirm your attachment request, copy and paste this exact command: (添付ファイルのリクエストを確定するには、このコマンドを正確にコピーして貼り付けてください:)]

```
Get my attachments ktsben
```

このコマンドは 7 日間に 1 回送信できます。

リクエストを確定すると、チャットスレッドにファイルへのリンクが表示されます。このファイルには約 24 時間かかり、添付ファイルへのデジタル署名付きリンクのリストが含まれています。条件を満たす添付ファイルがない場合、ファイルは空です。このファイルに含まれるチャットメッセージには、配信後約 6 日後のリンクが失効する日時 (配信後約 6 日) が含まれています。

ファイルを取得した人は誰でも添付ファイルをダウンロードできるので、ファイルを安全に保管してください。

- Delete me Amazon Chime システムから、プロファイルとデータを削除できます。

このコマンドをチャットメッセージとして Assistant に送信すると、次のような手順が表示されます。

[To confirm your account deletion request, copy and paste this exact command: (アカウント削除のリクエストを確定するには、このコマンドを正確にコピーして貼り付けてください:)]

```
Delete me aofrkq
```

確認メッセージが表示されます。確認は 10 分間有効です。10 分以内に確定されない場合、またはコマンドが正しく入力されなかった場合は、Assistant に新しい確認コードが表示され、リクエストを再試行できます。

リクエストされた確認書を提供したら、システムすべてのデバイスで Amazon Chime からサインアウトします。その後はチャット、チャットルーム、連絡先、またはスケジュールされた会議にアクセスできなくなります。

#### Note

-Delete me Amazon Chime プロファイルと amazon.com アカウントとのリンクを削除します。これは Amazon Chime へのサインインに使用するアカウントです。amazon.com アカウントは amazon.com によって提供されています。関連付けられた amazon.com アカウントを削除するには、<http://amazon.com> にアクセスしてください。

- ヘルプに、ここで説明するコマンドの使用方法的説明と手順を示します。

# ドキュメント履歴

以下の表は、「Amazon Chime ユーザーガイド」の 2018 年 4 月以降の重要な変更点をまとめたものです。このドキュメントの更新に関するお知らせをするために、RSSフィードをサブスクライブすることができます。

update-history-change	update-history-description	update-history-date
<a href="#">ビデオの背景ぼかし (p. 65)</a>	会議の参加者は、Amazon Chime の会議中に背景ぼかしを使用して、背後にいる人や物を隠すことで、プライバシーを強化できるようになりました。詳細については、「 <a href="#">Using background blur</a> 」(背景ぼかしの使用)を参照してください。	2020 年 9 月 9 日
<a href="#">Amazon Voice Focus (p. 65)</a>	会議の参加者は、Amazon Voice Focus を使用して、Amazon Chime 会議中の不要なバックグラウンドノイズやフォアグラウンドノイズを抑制することができるようになりました。詳細については、 <a href="#">[Using Amazon Voice Focus]</a> (Amazon Voice Focus の使用)を参照してください。	2020 年 8 月 20 日
<a href="#">挙手する (p. 65)</a>	会議の参加者は Amazon Chime の会議中に手を挙げて、会議の司会者の注意を引くことができます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Raising your hand</a> 」(手を挙げる)を参照してください。	2020 年 8 月 4 日
<a href="#">ドルビーボイス Huddle での Amazon Chime (p. 65)</a>	ドルビーボイス Huddle が Amazon Chime で有効になっている場合は、会議室から Amazon Chime 会議に簡単に参加できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using Amazon Chime on Dolby Hardware</a> 」(Amazon Chime を Dolby Hardware で使用する)を参照してください。	2020 年 6 月 3 日
<a href="#">参加者アクセスオプション (p. 65)</a>	スケジュールする会議の参加者アクセスオプションを設定します。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Choosing a meeting type</a> 」(会議の種類の選択)を参照してください。	2020 年 5 月 4 日

大規模な会議エクスペリエンス (p. 65)	招待者と参加者が 25 人を超える会議を主催する場合、Amazon Chime は大規模な会議エクスペリエンス設定を適用します。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Large meeting experience settings</a> 」(大規模な会議のエクスペリエンス設定)を参照してください。	2020 年 3 月 25 日
Do Not Disturb] ステータス (p. 65)	[Do not disturb] ステータスは、Amazon Chime ユーザーに使用できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Collaborating using Amazon Chime chat</a> 」(Amazon Chime チャットを利用した共同作業)を参照してください。	2020 年 2 月 5 日
Slack 用の Amazon Chime 会議アプリケーション (p. 65)	Amazon Chime は、Slack 用の Amazon Chime 会議アプリケーションに対応しています。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using the Amazon Chime Meetings App for Slack</a> 」(Amazon Chime Meetings アプリケーションを Slack で使う)を参照してください。	2019 年 12 月 4 日
ドルビーボイスルームでの Amazon Chime (p. 65)	ドルビーボイスルームが Amazon Chime で有効になっている場合は、会議室から Amazon Chime 会議に簡単に参加できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using Amazon Chime on Dolby Voice Room</a> 」(ドルビーボイスルームで Amazon Chime を使う)を参照してください。	2019 年 10 月 29 日
画面共有ブラウザのサポート (p. 65)	Mozilla Firefox がスクリーン共有でサポートされるようになりました。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Screen sharing options for the Amazon Chime web application</a> 」(Webアプリケーション Amazon Chime の画面共有オプション)を参照してください。	2019 年 10 月 8 日
会話メンバーの編集 (p. 65)	チャット会話のメンバーを編集します。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using group chats</a> 」(グループチャットを利用する)を参照してください。	2019 年 9 月 11 日

Amazon Chime 準備チェック (p. 65)	お使いのデバイスが Amazon Chime で使用する準備ができているかどうかを確認するには、Amazon Chime 準備チェック <a href="https://app.chime.aws/check">https://app.chime.aws/check</a> をご利用ください。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Amazon Chime Readiness Checker</a> 」を参照してください。	2019 年 9 月 6 日
通話履歴 (p. 65)	[Call history] から電話番号または連絡先に電話またはメッセージを送信する。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Dialing phone numbers with Amazon Chime</a> 」(Amazon Chime で電話番号をダイヤルする)を参照してください。	2019 年 8 月 19 日
メッセージの引用 (p. 65)	Amazon Chime は、チャットでのメッセージの引用をサポートしています。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using chat features</a> 」(チャット機能を利用する)を参照してください。	2019 年 8 月 6 日
モデレート会議 (p. 65)	Amazon Chime はモデレート会議に対応しています。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Scheduling a moderated meeting</a> 」(モデレートされた会議のスケジュール)を参照してください。	2019年7月25日
Amazon Chime を使用したチャットボットの使用 (p. 65)	Amazon Chime では、Amazon Chime エンタープライズアカウント管理者が作成した Chatbot との統合がサポートされています。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using chatbots</a> 」(チャットボットの使用)を参照してください。	2019 年 5 月 14 日
Amazon Chime を使用した電話番号のダイヤル (p. 65)	管理者によって Amazon Chime アカウントで対応するテレフォニーオプションが有効化されている場合、Amazon Chime クライアントを使用して電話番号をダイヤルし、テキストメッセージを送受信できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Dialing phone numbers with Amazon Chime</a> 」(Amazon Chime で電話番号をダイヤルする)を参照してください。	2019 年 3 月 18 日



Amazon Chime iOS の受信通話オプション (p. 65)	iOS デバイスに Amazon Chime クライアントアプリケーションがインストールされている場合、そのデバイスでインバウンド会議を受信する方法を選択することができます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using the Amazon Chime mobile app for iOS</a> 」(iOS 用 Amazon Chime モバイルアプリを使用する)を参照してください。	2019年3月14日
Outlook 用の Amazon Chime アドイン (p. 65)	Amazon Chime は Outlook 用に 2 つのアドインを提供しています。Windows の Outlook 用 Amazon Chime アドインと Outlook 用 Amazon Chime アドインです。これらのアドインは同じスケジュール機能を提供しますが、異なるタイプのユーザーをサポートします。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Scheduling meetings with the Add-In for Outlook</a> 」(Outlook 用アドインによる会議のスケジュールリング)を参照してください。	2019年3月12日
画面共有および定期的な会議のキャンセルがサポートされているブラウザ (p. 65)	Windows、macOS、および Linux デスクトップの Google Chrome が画面共有でサポートされています。また、定期的な会議をキャンセルできます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Canceling a meeting</a> 」(会議のキャンセル)および「 <a href="#">Removing yourself from a recurring meeting</a> 」(定期的に開催される会議から自分を外す)を参照してください。	2019年3月5日
会議参加者のミュート解除と削除 (p. 65)	会議参加者は、電話や室内ビデオシステムから会議のオーディオに参加した他の会議参加者のミュートを解除できます。Windows または macOS の Amazon Chime クライアントを使用している会議の主催者は、参加者を会議から削除することもできます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Muting and unmuting</a> 」(ミュートとアンミュート)および「 <a href="#">Hosting a meeting</a> 」(会議の開催)を参照してください。	2019年2月7日

<a href="#">Amazon Chime スケジュールアシスタントとチャットの機能強化 (p. 65)</a>	Amazon Chime 会議スケジュール設定アシスタントの更新と会議室機能の強化が行われました。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Scheduling meetings with a calendar app</a> 」(カレンダーアプリケーションで会議をスケジュールする)および「 <a href="#">Using chat features</a> 」(チャット機能を利用する)を参照してください。	2018 年 12 月 6 日
<a href="#">Firefox での Amazon Chime ウェブアプリケーションビデオのサポート (p. 65)</a>	Mozilla Firefox の Amazon Chime ウェブアプリケーションでビデオサポートが利用可能です。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Browser requirements</a> 」(ブラウザの要件)を参照してください。	2018 年 10 月 1 日
<a href="#">Amazon Chime call me 機能 (p. 65)</a>	管理者から Amazon Chime call me 機能が有効にされている場合、Amazon Chime が任意の電話番号でユーザーに電話することができます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Joining a meeting without the Amazon Chime app</a> 」(Amazon Chime アプリケーションを使わずに会議に参加する)を参照してください。	2018 年 8 月 22 日
<a href="#">Chrome での Amazon Chime ウェブアプリケーションビデオのサポート (p. 65)</a>	Google Chrome の Amazon Chime ウェブアプリケーションでビデオサポートが利用可能です。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Browser requirements</a> 」(ブラウザの要件)を参照してください。	2018 年 7 月 31 日
<a href="#">Amazon Chime ウェブアプリケーション (p. 65)</a>	Amazon Chime ウェブアプリケーションが利用できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using the Amazon Chime Web App</a> 」(Amazon Chime ウェブアプリケーションを使用する)を参照してください。	2018 年 5 月 17 日
<a href="#">Amazon Chime アシスタント (p. 65)</a>	Amazon Chime Assistant が利用できます。詳細については、「Amazon Chime ユーザーガイド」の「 <a href="#">Using the Amazon Chime Assistant</a> 」(Amazon Chime アシスタントを使用する)を参照してください。	2018 年 4 月 23 日

# AWS 用語集

最新の AWS の用語については、AWS 全般のリファレンスの [AWS 用語集](#) を参照してください。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。